

昭和七年十二月

第六十四議會資料(其二)

(地方重要問題)

警保局高等課

国立公文書館	
分類	警察庁
類	9
排架番号	4E
	15-4
	659

60 1 2 3 4 5 6 7 8 9 70 1 2 3 4 5 6 7 8 9 80 1 2 3 4 5 6 7 8



昭和七年十二月

第六十四議會說明次資料（其一）

（地方重要問題）

警言保局高等課

目次

- 一 水害凶作救済對策ノ件
- 一 札幌市電業案起債問題ノ件
- 一 政府拂下米ニ關スル件
- 一 拓殖銀行ノ高利延滞利子徴收ニ關スル件
- 一 救済工事ニ關スル件
- 一 皇室ニ對スル犯罪檢舉ノ件
- 一 大養首相射殺事件
- 一 米穀專賣制及對運動ノ件
- 一 東京都制案一市三郡除外及對運動ニ關スル件
- 一 市々谷刑務所移轉促進運動ニ關スル件
- 一 伊豆七島並小笠原島移管ニ關スル件
- 一 下谷區日暮里町併合運動ニ關スル件
- 一 市郡併合ニ伴フ區域變更運動ノ件
- 一 飲食物防腐劑漂白劑取締ニ關スル件
- 一 衛生組合法制定ノ件

北海道廳
 全 警 視 廳
 全 全 全 全 全 全 全 全 全 全 全 全 全 全 全
 京 都 府

- 一 農民組合員、上京陳情阻止ニ関スル件
- 一 富士身延鐵道國營移管運動ニ関スル件
- 一 揖斐川下流浚渫並堤防増築ニ関スル件
- 一 大井ダム副堰堤構築ニ関スル件
- 一 百貨店(三越)進出及対運動ニ関スル件
- 一 柳津野澤間鉄道延長促成運動ノ件
- 一 矢吹京國營開墾問題
- 一 岩手縣舊銀更生運動、政治化轉向ノ件
- 一 銀行問題策動ニ絡リ社會大衆党益岡支部員等檢舉案ニ関スル件
- 一 國民同盟山形縣支部幹部ノ傷害事件
- 一 山形縣新庄警察署警察官瀆職事件
- 一 罹災救助基金利子運用問題ニ関スル件
- 一 庄川筋漁業組合設立認可申請問題
- 一 庄川堰堤湛水内未解決地浸水問題
- 一 庄川ニ於ケル流材問題ニ関スル件
- 一 醫藥分業實現運動ノ件

山梨縣 岐阜縣 宮城縣 福島縣 岩手縣 山形縣 石川縣 富山縣 岡山縣

- 一 商店法制定及対運動ノ件
- 一 米穀統制及対運動ノ件
- 一 見島商船學校廢止ニ関スル件
- 一 勝倉鐵道敷設問題ノ件
- 一 時高匠救土木事業費増額ノ件
- 一 德島縣川島區裁判所事務取扱復活問題ニ関スル件
- 一 銅山川分水問題ニ関スル件
- 一 紳士賭博事件
- 一 縣會議員毆打事件
- 一 政友會所屬代議士告発問題
- 一 海軍療養所設置問題

岡山縣 德島縣 福因縣 佐賀縣

水害凶作救濟對策ノ件

北海道廳

發生年月日	昭和七年九月
解決年月日	未解決
事件	<p>北海道未曾有ノ水害凶作救濟對策ニ関シ政友・民政兩支部協調主唱ト 二九月二十三日之ヲ善後對策道民大會ヲ開催シ代議士・道會議員 其ノ他百二十名ノ實行委員ヲ舉テ道廳及當局ニ夫々應急對策ノ陳 情ヲ為スト共ニ代表政友支部長木下成太郎民政支部長山本厚 三國民同盟準備委員會小池仁郎外各代議士名ヲ以テ恒久對策ト 三テ</p>
概要	<p>一北海道更生復興資金 二北海道土地担保融資助成方法 三北海道產業組合融資方法 四漁業組合融資方法 五北海道中込商工業者融資方法 六北海道拓殖計畫改訂 等ノ要項ヲ掲ケ當局ニ折衝ヲ為シ目的ノ貫徹ヲ為シテアリ</p>

事實	真相	警察措置 及 犯罪檢舉	事件ノ影 響及一般 ノ感想世 評等	備考
<p>本年八月下旬ヨリ九月上旬ニ至ル霖雨ノ石狩川ヲ初メ各河川ノ汎濫數回ニ及ヒ其ノ被害甚大ナルニ加ヘ一面季候不順ニ基ク凶作亦廣汎ニシテ殆ト全面的ニ稀有ノ窮乏ヲ来シタルモノナリ</p>	<p>本救濟運動ハ稍モスレハ過激ニ互ラントスル虞アルヲ以テ北海道參事會ノ議決ヲ經テ警察官選四十四名ノ臨時増員ヲ行ヒ之ヲ要所ニ配置シ取締ノ万全ヲ期シツ、アリ現在ニ於テハ何等異狀ナシ</p>	<p>対策ノ如何ハ農家死活問題タルノミナラス延テ北海道拓殖進展上ノ一大問題ナリトシテ其ノ成行ニ對シテハ農家ハ勿論各階級ヲ通シテ注自レツ、アリ</p>		

札幌市電業案起債問題ノ件

北海道廳

發生年月日	解決年月日	事件	概要
<p>大正五年十月</p>	<p>未解決</p>	<p>札幌市ニ於テハ昭和六年三月十九日付豊平川第三水利權ヲ獲得シタルヲ以テ札幌市長ハ電業市營工事ヲ為サントスルニ當リ電業事業ト共ニ上水道工事モ併セ行ハントシ之カ事業案ヲ昭和六年九月五日札幌市會ニ提案セリ 札幌市會ニ於テハ賛否兩派相爭ヒ市會未曾有ノ紛乱ヲ重ネタル結果ニケ月ノ紛争ヲ經十一月九日可否ノ採決ヲ為シタル結果三十六名ノ議員中政友派並一部中立派ノ及對アリタルモ絶對多數ヲ以テ可決セラレタリ</p>	<p>目下事業並工事費總計四百十二万五千圓ノ起債認可運動中ナルカ裏ニ及對意見ヲ表明セル政友派議員等ハ市電業案ハ其ノ内容架空ノ事項多ク市民ノ負擔ヲ高上セシムルコト大ナリト為シ主務官廳宛起債不認可ノ陳情運動ヲ為スマリ一方札幌市長ハ起債認可ヲ為上京</p>

備考	眞相	事實
事件、影響及一般感想等 事件ハ全札幌市民ノ負担ニ關スル問題トシテ賛否両論アルモ大勢ハ其ノ實現ヲ希望シ居レリ	養養措置 及 犯罪檢察 本問題附議、札幌市會ハ賛否ノ抗爭甚シキヲ以テ萬一ヲ慮リ之カ取締ニ當リタルモ司法事件發生等ノコトナシ	眞相 事件ノ概要ニ簡シ
		運動中ニシテ依然紛爭ヲ續ケツ、アリ

事實	概要	事件	發生年月日	解決年月日
代金延納制ニ依ル政府拂下米ハ町村ヨリ轉貸シ居ルモノニシテ各町村共組	政友會志賀和多利代議士及社會大衆黨小池四郎代議士視察ニ當リ凶作水害窮民救済、政府拂下米ハ町村ニ拂下ヲ為シ町村ヨリ窮民ニ轉貸セシムルモノナル為町村ハ窮民ノ回收能力ヲ調査シ之カ回收見込ナレト認ムルモノニ對シキハ貸付ヲ為サルモノニシテ此ノ結果國家ノ救済策ニアリテ各町村ニ依リ貸付條件ニ不統一ヲ來シツ、アリ各町村共最モ救済ヲ要スル窮民ハ、受ケル恩惠極メテ薄キ現象ヲ來シツ、アリテ救済ノ不徹底ナリト一般罹災民ヨリ陳情アリ(小池代議士ハ資本主義的救済策ナリト非難シ居レリ)タルニ付政友會志賀和多利及其他代議士及社會大衆黨四郎ヨリ質問スルヤモ知レズ	政府拂下米ニ關スル件 北海道廳	昭和七年十月	未解決

真相	警察措置 及 犯罪檢舉	事件ノ影 響及一般 ノ感想世 評等	備考
<p>合ヲ組織セシメ連帶債務ニ依リ貸付ヲ為シツ、アルモ回収見込不確實ニ 貧困者ハ組合ヨリ除外セラル、為折角、救済未モ借受不能ノ狀況ニテ困窮シ居 レリ又所村ニ依リ代金ノ回收期間ニ甚キ差異アリ、甚キキ村ニ於テハ十二月以後 ハ現金押下ノ外全然行ハサルモアリ、事實統一ヲ欠ク狀況ナリ</p>	<p>十</p>	<p>政村ノ借受ヲ為シ得サル窮民一同ハ最モ救済ヲ受クヘキ境隅ニ在ルニ不拘貧困者 一対シテハ救済ヲ為サストノ面白カラサル觀念ヲ有シ居リ赤化思想ノ宣傳等アリ 於テハ直ニ共鳴スルニ非サルヤト懸念サル、狀況ニテハ一般民モ亦不合理ナル 現象ニ対シテハ好感ヲ有シ居ラス</p>	

發生年月日	解決年月日	事件ノ概要	真相
<p>昭和七年十月二十二日</p>	<p>未解決</p>	<p>拓殖銀行ノ高利延滞利子徴收ニ關スル件 北海道廳</p>	<p>社會大衆代表議士小池四郎ハ十月二十二日岩見澤町幌向部落ニ於テ水害 凶作救済狀況視察ト称シ罹災者ノ座談會ヲ催シタルカ席上拓殖銀行 債務者福田榮吉其、他ヨリ拓銀ハ延滞利子ヲ日歩四錢五厘、高利ニ 取上ケ居ルモノニテ、全銀行ニ対シテハ不動産融資及損失補償法ニ依 リ國家ノ補償アルモ拘ラス、斯ノ如キ高利ヲ取ルハ不都合ナラスヤト、債 權ニ対シテ今代表議士モ斯ル事實ハ國家補償ヲ失フモノトシテ銀行ヨリテ 不當利益ヲ得セシムルモノトシテ稅務關係大臣ニ債權スヘシト称シ居タリ</p> <p>不動産融資損失補償法ハ債務延滞ノ利子等ニハ何等制限シ居ラサル 横様ニシテ延滞債務ノ利子ハ事實日歩四錢五厘ヲ徴收シ居ルモノ、 如シ</p>

警察措置 及 犯罪檢舉	事件ノ影 響及一般 ノ感想世 評等	南 考
ナシ	<p>拓銀ニ於テハ國家ニ於テ損失ノ補償ヲセラル、次第ニ付延滞債務ニ対シモ 高利ヲ貪ラシムルコトナリ借入當利ノ利率ニ依ラシメサレハ何等農民救済 トハナラストノ感想ヲ一般ニ有シ居ル模様ナリ</p>	

發生年月日	解決年月日	事 件 概 要	事 實 真 相	警察措置 及 犯罪檢舉
昭和七年十月	未解決	<p>十月二十二日社會大衆党代議士小池四郎十一月四日政友會代議士志加和 利ハ凶作水害救済狀況視察ニ當リ一般農民所村長ハ小池代議士ニハ 所村長ノ陳情ナシヨリ救済工事ノ遅キトシテ開始セラレサル狀況ヲ陳情 セルニ付右代議士ヨリ救済工事施行ニ付負問アルヤモ難計</p>	<p>救済工事ハ一部ヲ除キ各凶作水害地共着手サレ居ラス一般罹災 民ハ急速開始ニ付頻リニ運動中ナリ</p>	
<p>救済工事ニ關スル件</p> <p>北海道廳</p>				

事件、影響及一般感想等
 凶作水害罹災者、最寒ニ切迫シ居リ、食料並燃料準備及衣類等、用意ヲ為サルハカラサルモ、救済工事開始サレサル結果、困窮シ居リ一般民ハ稍モスレハ官廳ノ不誠意ヲ非難スルモ、多キヲ加ハハ、アル狀況ナリ

備考

皇室ニ對スル犯罪檢舉ノ件

警視廳

發生年月日 昭和七年一月八日午前十一時四十四分頃

解決年月日 昭和七年九月三十日

事件 被告人、本籍朝鮮京畿道京城府錦町一八番地李奉昌ハ明治三十四年八月十日李鎮球ノ二男ニ生レ幼時富裕ノ家庭ニ育テタリシカ、資産ヲ失フヤ京城府錦町所在私立文昌學校ヲ卒ヘタルノミテ、大正十四年十一月大坂ニ出テ職ヲ求メテ阪神及東京等ヲ轉々シ、再未内地人店輔及鐵道局等ニ被雇勤勞シタルカ、其ノ間、朝鮮人ニ對スル差別待遇ニ憤慨シテ、民族の通見ニ陥リ加テ、昭和五年十二月上海ニ渡航シ、地所在朝鮮人僑政府民團事務所ニ出ヒ、遂ニ昭和七年二月上海ニ渡航シ、地所在朝鮮人僑政府民團事務所ニ出入シ、團長全龜ト交遊スルニ及ヒテ、朝鮮人ノ獨立促進ニ関シ煽動セラレ畏クモ、天皇陛下ニ危害ヲ加ヘ奉ランコトヲ決意スルニ至リ、民團長自眞善事全龜ヨリ旅費及手榴彈二個ヲ受ケテ、携帶シテ昭和六年十二月十七日全地出帆シ、洗船氷川丸ニ塔乗シテ、今日二月二十二日入京犯罪敢行ノ機會ヲ窺ヒ居タルニ、新聞記事ニ依リ、昭和七年一月八日陸軍始觀兵式當日、天皇陛下ノ行幸ヲ知ルヤ、爰ニ鹵簿ヲ侵シ奉リ、所期ノ目的ヲ達セハト敬シ前記手榴彈ヲ洋袴ノ左右衣袋ニ各一個宛藏メタル上、棘野區櫻田町一番地先著視廳正玄閣前ニ至リテ、奉拜者ニ混シ還幸ヲ邀ヘ、今日午前十一時四十分頃、鹵簿其ノ前ニ差惹ルヤ、宮内大臣座乘ノ馬車ヲ圍肇ト誤認シテ、携帶セル手榴彈一個ヲ投擲シタルニ、全車附近ニ於テ炸裂シ、供奉御旗捧持下士

概要

<p>眞相</p>	<p>事件ノ概要ニ同シ 官及前衛騎兵ノ乗馬各一頭ニ創傷ヲ加ヘタルモ 陛下ニハ些ノ恙アラセ レス還幸遊ハサレタリ</p>
<p>警察措置 及 犯罪檢舉</p>	<p>事件發生ト同時ニ警戒中ノ當廳監視石森勲夫ハ直ニ犯人李奉昌ヲ現場 ニ於テ檢舉シ東京地方裁判所檢事正ニ即報セリ</p>
<p>事件ノ影 響及一般 感想並 世評等</p>	<p>被告人ノ行動ニ對シ一般民心ハ憤慨ト憎惡ノ極ニ達シ朝鮮人ニ對スル威 情悪化シ延テハ内鮮融和上一大暗渠ヲ作リタルヤノ觀アリ鮮人間ニ於テ モ亦被告人ノ舉措ニ對シ憤慨シ居ルモノ甚ラス</p>
<p>備考</p>	<p></p>

大養首相射殺事件

發言 視 廳

<p>發生年月日</p>	<p>昭和七年五月十五日</p>
<p>解決年月日</p>	<p></p>
<p>事件ノ概要</p>	<p>本年五月十五日午後五時二十五分頃海軍將校及陸軍下士官ノ制服ヲ着用 セル九名ノ一團ハ自動車ニ臺ニ分乘シ一名ハ蘇所區永田所内閣總理大臣 官邸正門ヨリ他ハ裏門ヨリ今邸内日本間ニ侵入シ在邸セル大養首相ヲ拳 銃ニテ射殺シ尚警戒中ノ警視廳巡查田中五郎、今平山八十松ノ兩名ヲ射 撃シテ重傷ヲ負ハシメ自動車ニテ逃走セリ</p>
<p>眞相</p>	<p>犯人ハ軍籍ニアルヲ以テ陸海軍々法會議ニ於テ取調中</p>
<p>警察措置 及 犯罪檢舉</p>	<p>事件發生スルヤ各關係方面ニ手配スルト共ニ全員ノ非常召集ヲ行ヒ各官 邸大臣官邸私邸菱電所其ノ他要所ノ警戒ヲ嚴ニスルト共ニ犯人ノ捜査ニ 從事セリ 犯人ハ今日午後十時頃東京憲兵隊ニ自首セリ</p>

事件ノ影 響及一般 ノ感想世 評等	<p>本件ハ軍人ノ團結的狂暴行為ナリシ爲一般ノ驚愕甚シク不安ヲ感シタル モ政党政治ノ墮落ニ對スル軍部不滿ノ結果ニ依ルモノナルコト判明シ平 靜ヲ保ツニ至レリ 然レトモ一般國民ハ軍人ノ直接行動ヲ非難スルモノ 多シ</p>
備考	

米穀專賣制及對運動ノ件

警 視 廳

發生年月日	昭和七年九月十八日
解決年月日	未解決
事件	農林省ヨリ米穀統制方法樹立ノ爲米專賣制米價公定制及米穀管理制ノ三 案ヲ米穀顧問會ニ提案シタルニ對シ全國米穀取引所及全取引員聯合會ニ テハ之カ決定ヲ見シカ當ニ當業者ノ死活問題タルノミナラス經濟上各種 ノ機構ヲ破壊シ一面消費者ヲモ害スル無謀ナル政策ナリトテ本年九月十 八日及十月二十四日ノ二回ニ互リ大會ヲ開催及對決議文ヲ作成シ實行委 員ヲ舉ゲテ關係各省及關係者ヲ歴訪セシメ仮事務所ヲ東京米穀取引所ニ 置キテ該案ヲ阻止スヘク運動シツヽアリ
概要	事件ノ概要ニ同シ
真相	現在実行委員二十名ハ各省及關係方面ヲ歴訪陳情中ニシテ本運動ハ議會 及
警察措置	

犯罪檢舉	切迫ニ伴ヒ益々擴大セムトスルヲ以テ引續キ注意中
事件ノ影 響及一般 ノ感想世 評等	<p>一 本問題ノ發生ニ依リ一部ニ於テハ早クモ米穀取引所ノ機能縮少ヲ豫想スルモノアリ、為メニ米ニ對スル投機熱稍、薄ラキ出来高モ例年ニ比シテ著シク減少セリ</p> <p>二 斯業者ニ在リテハ本案ハ生産者及消費者ヲ害スル悪法ナリトテ極力反對シツ、アルモノ一般ニハ未ダ問題トナラス</p>
備考	<p>本運動ハ主トシテ東京、大阪、京都、神戸及名古屋、取引所幹部之ニ當リ聯合大會ノ外時々幹事會ヲ開キテ對策ヲ協議シツ、アルモノ本案ハ米穀統制委員會ニ移リタルヲ以テ事態急迫セリトテ近ク米穀會ト協同戰ヲ張り猛運動開始セムト準備シツ、アリ</p>

<p>東京都制案一市三郡除外反對運動ニ關スル件 警視廳</p>	
發生年月日	大正十二年三月
解決年月日	未解決
事件	<p>八王子市及三多摩郡ハ明治二十六年地方民ノ猛烈ナル反對ヲ示シテ多摩川ヲ東京市水原トナサンカ為神奈川縣ヨリ東京府ニ編入シタルモノナルカ大正十二年三月通常議會ニ於テ代議士鳩山一郎等ニヨリ東京都制設置ニ關シ一市三多摩郡ヲ除外セル東京市及五郡ヲ以テ都ノ區域トスル案ヲ提出セムトシタルニ八王子市三多摩郡民ハ猛烈ナル反對運動ヲ續ケ再議會議每ニ貴衆兩院並ニ各政黨本部ニ反對ノ陳情ヲ為シ未リタルモノナリ然ルニ昭和六年三月八日並津雲坂本ノ三代議士ニヨリ八王子市三多摩郡ヲ都ノ區域ニ包含マル修正案ヲ議會ニ提出シ委員會ニ於テ採擇セラレタリシカ本年四月關係者協議打合せノ結果十月一日ヨリ東京市隣接五郡八十二ヶ町村ヲ併合スルコトニ決定スルヤ都制實施ノ前提ナリトテ之カ反對運動ヲ續ケ今ヤ政黨政派ヲ超越シテ結束スルニ至レリ</p>
概要	

事實	<p>大正十二年三月通常議會開會中八王子市及三多摩郡民三千餘名ハ大舉シテ議院前ニ殺倒シ警察官ノ制止ヲ肯セスシテ陳情ヲ為サントシタル爲檢擧者ヲ出スニ至レリ 昭和四年三月通常議會ニ於テ津雲代議士ヨリ一市ニ多摩郡包含ノ都制案ヲ提出シタルモ審議未了トナリタリ 尚毎年議會毎ニ反對運動ヲ續ケ今日ニ至リタルモノナリ</p>
警察措置及犯罪檢舉	<p>本問題ハ一市ニ多摩郡民ノ死活ノ問題ナリトテ熱烈ナル運動ヲ續ケツ、アル爲共ノ動靜ニ一段ノ注意ヲ拂ヒ視察ノ徹底ヲ期シツ、アリ</p>
備考	<p>本問題ハ政党内閣問題ニ非スニテ一市ニ多摩郡民ノ死活問題ナリトテ關係者ハ熱任シツ、アルモノ一般ニハ影響甚シ</p>

發生年月日	<p>昭和五年十一月五日</p>
解決年月日	
事件概要	<p>市ヶ谷刑務所ハ牛込區ノ西南隅ニ位置シ四谷區及新市域松張地區ノ咽喉部ヲ扼シ其ノ交通ヲ遮斷スル一大障壁ヲナセルカ如キ觀アリ又一面都心ニ如斯設備ヲ存置セシムルコトハ都市ノ發展ヲ阻害シ社會風教上悪影響ヲ及セルヲ以テ之ヲ人家稀疎ノ地域ニ移轉セラレタシト云フニアリ</p>
事實真相	<p>大正十五年六月區會ノ問題トナリ當時區會議長溝口信ヲ委員長トシテ移轉ノ運動ヲ爲シタルコトアルモ財界不況ノ爲遂ニ其ノ儘トナリシカ昭和五年十一月牛込區富久町會長小林逸作發起人トナリ移轉陳述書ヲ作成シテ渡辺法相ニ陳情シ第六十一議會ニハ建議案トシテ三木代議士ヨリ提出セルコトアリシモ目的ヲ達スルニ至ラスシテ運動繼續中ナリ</p>

市ヶ谷刑務所移轉促進運動ニ關スル件 警 視 廳

發生年月日	昭和七年五月十日	解決年月日	昭和七年七月十三日	伊豆七島並小笠原島移管ニ關スル件	警視廳	
事件	<p>本年十月一日ヨリ東京市隣接五郡八十二ヶ町村ノ市域編入ニ伴ヒ都制問題起リ伊豆七島並小笠原島ハ三多摩郡ノ一部ト為スル或ハ静岡縣其ノ他ノ縣ニ移管セラル、ヤノ風評アリシ爲本年六月十七日京橋區黨岸島寶屋旅館ニ於テ八丈島支廳長佐藤一市、今成務課長菊地喜久一、八丈島中之郷村長山下清吉及菊地恒吉等主催ニテ懇談會ヲ開キタルニ在京有志十七、八名出席移管及對ニ關シ運動方法協議ノ結果在京島出身者茂手木八百一、外四名ヲ委員ニ選定シテ直接及對運動ニ當ラシムルト共ニ大島ヨリ出京中ノ村長等ヲ通シテ支廳長ト連絡ヲ取リ移管及對運動ヲ續行スルニ至レリ</p>			概要	<p>東京市隣接五郡ノ市域編入ハ東京都制案実施ノ前程ニシテ伊豆七島及小笠原島ハ都制實施ノ曉ハ他府縣ニ移管スルカ或ハ從表通り東京都ノ管轄</p>	事實

警察措置 及 犯罪檢舉	移転運動ヲナシツ、アルノミニシテ特ニ注意スヘキモノナシ	事件ノ影響 及一般 感想世 評等	區民ノ一部ニ於テハ區ノ發展ニ障害アルモノトシテ移轉ヲ要望シツ、アリ	備考	ナシ
-------------------	-----------------------------	---------------------------	-----------------------------------	----	----

備考	事件ノ影 響及一般 ノ感想世 評等	警察措置 及 犯罪檢舉	真相
ナシ	島民ハ移管問題ニ關シ交通經濟上並傳統的關係ニ於テ大多數ハ反對セル モ或ル一部ノモノハ靜岡縣ニ移管セラレシカ却テ漁業ハ發達スルニ至ル ヘシトテ希望シツ、アリ	移管問題ノ發生スルヤ島民ノ行動ヲ注意觀察セリ	トスルカハ相當問題トナレルモ立案セラレタル内務省ノ都制案ハ伊豆七 島及小笠原島ハ三多摩郡ト共ニ東京都ニ編入セラル、模様トヒテ以テ運 動ハ一時中止ノ状態ニ在リ

下谷區日暮里町併合運動ニ關スル件 警視廳

發生年月日	解決年月日	事件	概要	事實	真相
昭和七年九月五日	昭和七年九月十六日	本年八月東京市々域擴張部ヨリ下谷區會ニ對シ日暮里町ヲ併合スルノ可 否ニ付諮問アリタルヲ以テ下谷區會ニ於テハ協議ノ結果滿場一致併合案 ヲ可決シ區會議長小川兼四郎共、他議員ヲ實行委員ニ擧テ日暮里町々會 議長吉田治郎八等相提携シテ之カ促進運動ヲ開始シ演說會ヲ開キ世論ヲ 嵩ムルト共ニ東京府知事東京市長等ニ對シ陳情ヲ為シタリシカ結局東京 府ノ既定方針ニ基キ併合ヲ許サル、コトニ決定シ運動ヲ中止スルニ至レ リ	本年五月東京府知事ヨリ日暮里町會ニ對シ市郡併合ニ關スル諮問アリタ リ當時日暮里町ニ於テハ第一希望トシテ下谷區ニ併合第一希望トシテ荒 川區ニ併合ヲ條件トシテ答申シタルニ其ノ後日暮里町ハ荒川區ニ編入セ ラルコトト決定セリ、然ルニ本年八月東京市々域擴張部ヨリ下谷區會 ニ對シ日暮里町併合スルコトノ可否ニ付諮問セルヲ以テ下谷區トシテ一區 ニ對シ結果都制案實施ニ際シ日暮里町ヲ併合シ置カシテ下谷區トシテ一區 ヲ存置セラルヘシトノ意見ノ下ニ併合可ナリト答申シ區會議長小川兼 四郎共、他議員ヲ實行委員ニ擧テ日暮里町々會議長吉田治郎八ト相提携		

警察措置 及 非検査	事件ノ影 響及一般 ノ感想世 評等	備考
<p>ミテ之カ促進運動シ町民大會等ヲ削ヤテ決議文ヲ作成シ東京府知事及東京市長ニ対シ陳情セリ、然ルニ一部ニハ之ニ反対スルモノスラ生シテ賛否兩論ニ岐ルルニ至レリ</p> <p>東京府知事ハ既定方針ニ基キテ下谷區へ併合ヲ許シ、コトニ決シ遂ニ本運動ハ中止スルニ至レリ</p>	<p>下谷區日暮里町民間ニ於テ賛否兩論ニ岐ルルヤ合併論者ハ大ニ焦慮シテ連實現ヲ期セントシツ、アルノ形勢ヲ看取シ非法運動ニ出ツルカ如キコトナキ標注意中ナリシカ</p> <p>下谷區北稻荷町六十一番地 東秀雄方 西工 飯田孝太郎 當ニ八年</p> <p>下谷區車坂町二十二番地 武藤新太郎方 堤 卓雄 當ニ三年</p> <p>兩名ハ併合運動ノ遅々タルニ憤慨シ九月九日密カニ東京府廳内煙突ニ攀リテ目的ヲ達成スハク努メタリシカ所轄丸ノ内警察署ニ於テ檢舉シ東京區裁判所ニ送致セリ</p>	<p>本運動當初一部ニ於テハ熱心ニ下谷日暮里ノ合併ヲ希望シタリシモ東京府ヨリ地域ヲ發表スルヤ強ヒテ之ニ反対スルモノナシ</p>

市郡併合ニ伴フ區域變更運動ノ件	警視廳
<p>發生年月日 昭和七年七月十六日</p> <p>解決年月日 未解決</p> <p>事件ノ概要</p> <p>本年五月東京府ヨリ告示アルヤ一部十駄ヶ谷町會議員ハ東京府原案ヲ變更シ大字十駄ヶ谷ヲ四谷區ニ大字隱田原宿ヲ赤坂區ニ編入セントスルニ分合併案ヲ提唱シ町會ヲ削キ大多數ニテ之ヲ可決シ當局ニ通告セリ、然ルニ一方原案ヲ可トスル及対運動起リ共ニ相對峙セルカ九月十二日東京府ヨリニ分合併案ハ遂ニ否決セラレタリ 茲ニ於テ町議多數ハ最後ノ手段トシテ請願スルニ至レリ</p> <p>本運動ニ關シテハ四谷赤坂西區ハ多年ノ懸案タル地域擴張ヲ實現スル好機會ナリトシテ應援シ特ニ四各區ヨリ代議士本田義成市會議員橋本祐幸等、積極的支持アリ、及沖派ニハ府會議長朝倉虎治郎 代議士牧野野男等、應援ニヨリ今町居住府會議員川田友之中心トナリ兩者相峙シツツア</p>	<p>真相</p>

備考	事件ノ影 響及一般 感想世 評	警察措置 及 犯罪檢舉
ナシ	本件ハ當初簡單ニ解決スルカ如ク宣傳セル為一般市民ハ相當然意アリタ ルモ東京府ノ警察吏施セラレルヤ漸次關心ヲ有セサルモノヲ生シ影響少 シ	本運動自熱化スルヤ多教ヲ頼ミテ陳情ヲ試ミ決定後ハ及動的救國學生同 盟員ノ應援アル等漸次非合法的運動ニ入ラントセルヲ以テ注意ヲ與ヘタ リ

發生年月日	事件	概要
昭和七年九月十七日	飲食物防菌劑漂白劑取締ニ關スル件 京都府	清酒ニ付防菌劑検査ノ結果京都市伏見區桃山酒造合資會社及合名會 社柴政商店並谷八太郎等ノ醸造販賣ニカル清酒ニハ防菌劑ヲアルムア ルデヒードロ含有スルモノナルコト判明セリ 依テ府廳ニ於テハフオルムアルデヒードロ含有ノ清酒ノ販賣授與ヲ禁止セリ然 ルニ營業者中桃山酒造會社及柴政商店ハ代議士中野種一郎ヲシテ内務 省大阪衛生試験所大阪工業大學及京都市立衛生試験所京都市立工 業研究所等ノ試験成績ヲ持參セシメ該酒中ニハフオルムアルデヒードロハ含 有セスト申告シ来レリ 然レトモ府ニ於テハ其ノ該酒成績書ハ府ニ於テ該 驗ニタル酒ト同一品ナリヤ否ヤ明確ナラサルカ為信用スルニ足ラスト為シ茲ニ於 テ營業者ハ立會該驗ヲ申請シ依テ之ヲ許可セシメ 昭和七年九月十七日 十月十一日右該驗ノ結果各清酒ニハフオルムアルデヒードロ含有スルモノナル
昭和七年十月十二日		

事實	真相	警察措置 及 犯罪檢舉	事件ノ影 響及一般 ノ感想世 評等	備考
<p>コト判明セルニ依リ十月十二日付廢棄命令ヲ出シタリ</p> <p>本件ニ付中野代議士ハ右主命日試驗方法ニ不完全ナルモアリトシ酒類業者ノ為ニ未ル議會ニ於テ酒中ノフオルムアルデヒドニ関スル法定試驗方法ヲ制定セシムルニ要アリ然ラサレハ酒造家ハ危險ニシテ酒造スルコトヲ得ストナシ種々協議中ナリ</p> <p>衛生上危害ヲ生スル虞ナキ方法ニ依ル處置ニ付願書ノ提出ヲ認メ廢棄ノ処分猶豫中ナリ</p> <p>年産約十五万一千石ノ酒ヲ釀造スル伏見ニ於テハ相當業者ヲ戰慄セシメタリト認メラル</p>				

衛生組合法制定ノ件	發生年月日	解決年月日	事件ノ概要	事實ノ真相	警察措置 及 犯罪檢舉
<p>衛生組合法制定ノ件</p> <p>京都府</p>	<p>大正十年</p>		<p>全國各府縣ニ設置シアル衛生組合ヲシテ法律ノ規定ニ據リ權威アリ組合ト為スヘク衛生組合法ノ制定ヲ促進スルニアリ</p>	<p>大正十年京都市衛生組合聯合會ハ全國ニ率先シテ該法制定ノ必要ヲ叫ビ再々全國都市聯合衛生組合ト聯絡ヲトリ請願其ノ他ノ運動ニ依リ當局ニ之カ制定ヲ促シ未リシモノニシテ昨年ヨリ促進実行運動ヲ理事制ニ改メ全國十大都市ヲ理事都市トシ京都府百木伊之助理事長トナリ當局ニ對シ之カ促進運動繼續中ナリ</p>	

事件、影響及一般感想等	衛生組合ニ法律的地位ヲ與ヘ令組合ノ事業遂行ヲ便ナラシメ一般衛生思想普及ヲ計ル一助トナランモ一般世人ハ比較的冷靜ナル態度ヲ持シ居レリ
備考	(Blank)

警察措置 及 犯罪檢舉	真相	事實	概要	事件	解決年月日	發生年月日 昭和七年五月三日	國道第十八號線改修ノ件 京都府
(Blank)	(Blank)	老坂觀音峠ハ急坂ニミテ而モ曲折多ク加フルニ路面狹隘ナル為交通上危險ナルノミナラス最近物資ノ激増ニ伴ヒ貨物自動車・往來頻繁トナリ通行人ノ不便迷惑甚カラサルヲ以テ通行ノ安全ト円滑ヲ圖リ地方産業開發ノ為速ニ両峠ヲ隧道ニ改修スヘク之カ工事促進方要望レソアリ	音峠ヲ隧道ニ改修・工事施行促進セムトスルモノナリ	國道第十八號線中京都府南桑田郡所在老坂・船井郡所在觀音峠	(Blank)	(Blank)	(Blank)

事件、影響及一般 感應想世 評等	山陰國道ハ近時頓ニ物資、運搬増加シ交通頻繁トナリ東西連絡上 極要道路ナルモ漸次路面破損シ車馬交通上危険困難ヲ感スルヲ以 テ隧道實現ノ上ハ從來、危険ヲ防止シ地方發展上最モ緊要ナリト期 待シツ、アリ
備考	

蠶種國營法案反對ニ関スル件

京 都 府

發生年月日	昭和七年九月
解決年月日	
事件 概要	<p>蠶種國營法案カ未議會ニ提出セラルトノ報道ヲ聞込ニタル郡是製糸 會社ハ急先鋒トナリ原蠶種ヲ國營トスルハ蠶糸業ノ開發ヲ阻止スル重 大ナル問題ナリトテ絶對反對ヲ高調スルト共ニ地方民之ニ雷同共鳴スル 傾向アリ</p>
事實 真相	<p>本邦各製糸會社カ自益主義ヨリ自製ノ原蠶種ヲ養蠶家ニ頒チテ飼 育セシメ收購價格ヲ定メシテ其ノ會社ニ取込ニ置キ爾後ニ於テ各會社 カ隨意ニ市價ヲ協定シテ取引ヲ為スハ不合理橫暴ナル取引ニシテ此ノ弊 習打破ノ必要上原蠶種國營法ヲ制定セムトスルモノナランモ結局一利一 害ニシテ國營原蠶種不良ニ因リ異作補償問題ヲ惹起スルカ如キ場合 無キヲ保シ難ク莫ニ收拾スヘカラサル重大問題ヲ惹起スルハ明カナリトシ 該法案ニ反對セムトスルモノナリ</p>

警察措置 及 犯罪檢舉	事件ノ影 響及一般 ノ感想世 評等	備考
	<p>國營京蚕種飼育ニ對シ果作或ハ全滅ニ至ルトキ自家ノ飼育上ニ於ケル失態ヲ 棚ニ置キ又マヤ損失補償ヲ云為シ又同蚕種ヲ一切飼育セテルコトヲ申合 ス等各種ノ問題ヲ惹起シ近テ蚕糸業ノ發展ヲ阻害スルノミナラス經濟 思想ノ悪化ヲ誘發招来スル虞アリト評セリ</p>	<p>再後地方養蚕蠶地ニシテ養蚕蠶ニヨル益金ヲ所得ノ大部分ト為シ家計 ヲ維持シテ、アルヲ以テ特ニ重大視セリ</p>

發生年月日	解決年月日	事件 概要	事實 真相
昭和四年十一月三十日		<p>恩給法一部改正ニ関スル件</p> <p>請願ノ要旨「現行恩給法ハ在職年限、通算統一恩給額、増加等従前、 モ、ニ比シ受給者ノ利益、尠多キモ本法施行前、在職年限通算ニ関シ 恩給法第八十五條第一項ノ規定アルカ為同一年數勤績者中ニ於テ其、 在職年中、中断セラル、者ト通算セラル、者ト生シ前者ニ不利ニシテ後 者ニ有利ナル一大矛盾ヲ有シ恩給法改正ノ根本精神ニ副ハサルノ憾 アリ蓋シ恩給ハ本人ノ一身ニ止マラス其ノ遺族ノ生活保證上ニ至天 ノ關係ヲ有スルモノナルカ故ニ之等不遇ノ退職者ヲシテ公平ニ法ノ恩典 ニ浴セシムル様前記條項ヲ適當ニ改正サレタシト謂フニアリ</p>	<p>大正十五年一月高知縣下ニ於テ恩給法一部改正ノ請願運動ヲ為シ タルカ本問題ノ濫觴ニシテ其ノ後、兵庫、福井等ノ運動ニ續イテ昭和 四年三月岡山縣ニ於テ同年十一月三十日當府ニ於テ請願シタル契機</p>

京都府

備考	事件、影 響及一般 感想世 評等	警察措置 及 犯罪檢舉	<p>トシ全國的ニ同志相呼應シテ運動ヲ續ケ去ル第五十九議會ニ田上四郎外二十一名ハ、磯部代議士ノ紹介ニヨリ請願採擇セラレタルモ未ク其ノ實現ヲ見ルニ至ラス議會毎ニ歎願スル等全國各府縣下同志ト聯絡ヲ密ニシ愈々結束ヲ固メ現在ニ於テハ富村中樞トナリ其ノ改正實現ヲ期シ運動中ノモノナリ</p> <p>其ノ行動視察中ナルモ未ク警察事故ナシ</p> <p>恩給法改正ハ現在受恩給者並現行法施行前任命官ノ官吏ニ影響アルモ一般ニ影響甚クナク隨テ此ノ請願ニ對シテハ無関心ナリ</p>
----	---------------------------	-------------------	--

特別市制實施促進ノ件

京都府

眞相	事實	概要	事件	解決年月日	發生年月日	<p>大正九年二月</p> <p>京都市ニ特別市制ヲ施行シ府縣ト對等ノ地位ヲ有スル自治團體トシ現在、ニ重監督制ヲ廢シ内務大臣直轄タラシメ財政權ノ独立ト一部警察權ノ附與ヲ求メトスルニ在リ</p> <p>本件ノ運動ハ大正九年二月市會ニ於テ提唱シ第四十三議會ニ建議案ヲ提出セシ以來毎議會ニ意見書ヲ提出或ハ政府ニ懇願陳情其ノ實施促進ニ努メ或ハ大都市ト共ニ團體運動ヲ爲シ現ニ東京市丸ノ内東京市政會館内ニ共同事務所ヲ設置シ地方ニ於テハ市會ニ促進委員會ヲ設置セル外更ニ昭和六年十一月五日市民運動ノ機関トシテ特別市政期成同盟會ヲ組織シ本年十月十日幹部會ヲ開キ一般市民ノ聲ヲ大ナラシムル爲バンフレットヲ作製全市民ニ配布スヘク協議シ目下該バンフレット作製中ナルカ特別市制施行</p>
----	----	----	----	-------	-------	---

警察措置 及 犯罪檢舉	<p>範圍及殘存郡部、処置等具體的成案ナク、近ク府會ニ諮リタル上、經濟的調査ヲ遂ケ、政府及第六十四議會ニ對シ之カ、實施促進ノ猛運動ヲ爲スハ、ク計畫中ナリ</p>
事件ノ影 響及一般 感想等	<p>其ノ影響ナルトコ府市ノ經濟其ノ他凡ユル方面ニ重大ナルハ言フ俟タズ、市當局及市會議員之ヲ要望シ一般市民モ相當關心ヲ有セリ</p>
備考	

發生年月日	<p>昭和五年十二月</p>
解決年月日	
事件概要	<p>京都市ノ發展ヲ期スル上ニ於テ市ノ中央ヲ横斷スル現在鐵道ハ交通ノ自由ヲ甚ク阻害セラル、ノミナラス煤煙ヲ以テ都市ノ美觀ト衛生トヲ損傷シ、ソノアルハ誠ニ遺憾ナリトシ、京都市及市内ノ鐵道ヲ高架式ニ變更スルト共ニ大阪、大津、岡部ノ電化ヲ要望スルニ在リ</p>
事實真相	<p>前述ノ目的達成ノ爲、京都市會ニ於テハ昭和五年十二月二十三日市會議員大西太郎、兵衛外八名ヲ以テ運動實行委員ヲ設置シ、更ニ本運動ヲ便ナラシムル爲、市會議員ヲ兼職スル鈴木吉之助外五名ノ代議士参加シ、屢請願運動ヲ爲シタル外、更ニ本年十一月四日委員東上、鐵道省ニ懇願同十一月八日大阪鐵道局ニ出頭請願シ、居レルモ尙未ル第六十四議會ニ對シ請願ヲ爲サントスルモノニテ、本目的達成マテ引續キ運動ヲ持續セントスルモノナリ</p>

鐵道高架電化請願ノ件

京都府

備考	事件、影響及一般感想等	警察措置 及 犯罪檢舉
	<p>一般市民ノ熱望スル處ナルモ國庫ノ財政逼迫セル折柄今直ニ高架式實現至難ニ非ヤレヤト評シ電化問題ハ既ニ政府ニ於テ大津明石間ノ電化計畫アル模様ナルヲ以テ近ク實現スルニ至ルヘシト爲シ南高架式ニ在リテモ大阪市ハ既ニ完成セントスルモノニテ永續的ニ運動セハ應テ奏効スルニ至ルヘシト何レモ之ヲ要望シ居レリ</p>	

大阪市特別市制促進運動ノ件 大阪府

發生年月日 大正六年十月

解決年月日

概要	事件
	<p>大阪市特別市問題ニ關シテハ大正六年十月大阪府廳内ニ「大阪市特別市制期滿同盟會」(在阪貴衆兩院議員、市郡選出府會議員、大阪市會議員、前々々末阪市會議員、商工會議所議員、市政記者、區會正副議長、其他知名實業家等ヲ以テ組織)組織以來市理事者ト協力政治當路者ニ對シテハ勿論議會開會毎ニ請願スル等運動相當熱心ニ繼續セラレタルカ東京都制案實施ノ報ニ刺戟セラレタル同盟會本部ハ輿論喚起ノ爲全市細胞組織的活動ニ移ルハノ七月十五日ヨリ公月未迄ニ於テ全市各區ニ都會ヲ作ル各都會ハ區内ノ公同委員教化委員衛生組合青年團在郷軍人等ノ凡ユル名譽職ヲ網羅シ正副會長ノ下ニ區内聯合所内毎ニ幹事ヲ置キ講演會宣傳ホスルハ固ヨリ關係當局ヘノ陳情請願ノ爲一般市民ノ署名ヲ求ムル等運動愈々熾烈ナラントシツ、アリ。郡部側社會議員各町村長會方面ニ在リテハ大阪市ノ特市實現ノ曉ハ郡部ノ負擔加重ヲ末スヘシト憂慮シ之カ及テ對運動ヲ起スヘノ本年八月四日特別市研究會ヲ組織(郡部選出府會議員、町村長會幹事等約三十名)シ南三島郡高槻町長府會議員磯村孫石正門以下十名ヲ特別市調査委員ニ舉ゲ具體的運動方針ヲ講究スルコトトシタルカ一面三島南河内、北河内、豊能各郡ニ在リテハ既ニ夫々町村長會ヲ開キ特別市絶体及對ヲ決議シ其ノ他各郡ニ於テモ相當及對意嚮鞏固ナル模様ナリ</p>

事實 真相	警察措置 及 犯罪檢舉	事件ノ影 響及一般 感想世評	備考
事件ノ概要ニ同シ		市當局並期成同盟會ノ猛烈ナル運動ニ依リテ一般市民就中有識者間ニ漸次關心ヲ得ツ、アルカ如キモ未タ一般の普及徹底ノ域ニ達セズ而モ郡部方面ニ於テハ市周圍接續所村ヲ除キハ接續所村ハ都市計畫ニ依ル市域編入ヲ見越シ態度ヲ明示セズ絶對反對ヲ標榜シ居レリ	ナシ

廢艦津輕拂下ニ關スル件 神奈川縣

發生年月日	解決年月日	事件ノ概要	事實真相
昭和七年八月一日		廢艦津輕カ本年八月一日横須賀市ヨリ三万二千圓ヲ以テ隨意契約ニヨリ大日本潜水協會ニ拂下ケラルルヤ之ニ對シ當時ノ拂下出願者中帝國在郷軍人横須賀分會、社會大衆党、大井市長及對派市會議員等ヨリ拂下方法ノ不當及拂下裏面ニ醜事アリトシ市長及市會議員運動ヲ起シ既ニ市會議員十一名潜水協會ヨリ数名ノ收監ヲ見目下豫審中ニシテ且取調進行ニ伴ヒ縣市會議員小澤重治派ノ縣會議員選舉違及事犯發覺シタルモノ如ク運動員選舉人ノ召喚取調ヲ受ケタルモノ百八十八名ニ及ヒタリ	一、軍縮會議ニヨリ軍艦津輕ハ廢艦トナリ昭和四年海軍省ヨリ横須賀市ニ無償交付セラレ市ハ其ノ轉用ノ途ナキ爲之ヲ他ニ拂下ケルノ意圖ヲ有シ居リシ處之ヲ知レル大日本潜水協會、帝國在郷軍人會横須賀分會、横須賀商工會議所會頭小佐野皆吉其ノ他ヲ加ヘ拂下出願二十名ニ達セリ

一市ハ本年八月一日、市會ニ於テ隨意契約ニヨリ大日本潜水協會ニ三万二千圓ヲ以テ拂下ノ決議ヲ為シタリ

一 大日本潜水協會ニ拂下決議セララルヤ同僚ノ拂下額寡少ニ失シ且裏面ニ贈收賄關係アリト為シ

一 及市長派市會議員櫻井昇策等ハ市長ハ背任罪タルヲ免レスト為シ八月三十日告前狀ヲ檢事局ニ送付シ

一 帝國在郷軍人横須賀分會ニ於テモ八月七日臨時總會ヲ開キ市長彈劾決議文ヲ作成之ヲ市長ニ手交シ

一 及市長派市會議員及社大党等合同シ八月三日ヨリ三日間市民大會ヲ開催市長及拂下賛成議員彈劾ノ決議文ヲ作成之ヲ手交シ

一 社大党神奈川縣聯合會執行委員會書記長石河京市ハ十月二十日市長ニ會見シ市長及市會議員總辭職決議文ヲ手交シ辭職勸告ヲ為シ更ニ市會解散運動ヲ為シツ、アリ

一 右拂下ニ關聯シ市會議員小澤重治、取調ニヨリ本年六月施行縣會議員選舉ニ於ケル選舉違反事犯登覺セルモノ、如ク運動員、選舉人ノ取調ヲ受ケタルモノ百八十八名ニ及ヒタルモ取調一應終了ノ模様ナリ

一 豫審中ニ屬シ

一 更ニ收容中ノ縣市會議員小澤重治ノ取調ニヨリ本年六月施行縣會議員選舉ニ於ケル選舉違反事犯登覺セルモノ、如ク運動員、選舉人ノ取調ヲ受ケタルモノ百八十八名ニ及ヒタルモ取調一應終了ノ模様ナリ

<p>警察措置 及 犯罪檢舉</p>	<p>拂下問題ニ關スル續職事件ハ檢事局直接取調ニ當リ現在逆收容セラレタル市會議員ハ</p> <p>川島不二郎(中友) 矢島喜代次郎(中友) 羽田徳次郎(中友)</p> <p>新野勇吉(政友) 山本岩吉(政友) 青山敏雄(政友)</p> <p>山本定吉(政友) 太田茂右衛門(政友)</p> <p>等ノ十一名更ニ小澤重治派ノ選舉違反事件ニヨリ召喚取調ヲ受ケタルモノ百八十八名ニ及ヒタルモ何レモ檢事局直接取調ニ當レリ</p>
<p>事件ノ影 響及一般 ノ感想世 評等</p>	<p>一 横須賀市會議員定員三十六名中收監者十一名、死亡缺員一名、辭職一名計十三名ハ出席不能トナリ、殘議員二十三名中及市長派政友派市會議員八名ハ容易ニ融和セラル現狀ニシテ一般市民ノ反感モ相當アリ市當局ニ於テモ市政運用上相當腐心シ居レリ</p> <p>一 一都市民間ニハ市會解散ノ聲アレトモ明春四月改選期ニ當ルヲ以テ一般ハ寧ロ市會議員ノ素質ノ向上ニ付相當自覺シツ、アリ市會解散ニ對シテハ實際問題視シ居ラサル状態ナリ</p> <p>一 市長辭職問題ニ關シテハ即特辭職ヲ強調スル者及事件ノ一段落ヲ俟テ辭職スヘシト為スモノアリ 市長自身ニ於テモ自己ノ進退ニ付テハ相當考慮シツツアルモノ、如シ</p>

備考

ナレ

新潟北鮮間定期命令航路問題

新潟縣

發生年月日

昭和七年八月八日

解決年月日

概要

滿鮮連絡、幹線クル吉會鐵道ハ近ク竣工ヲ告ケントシ之カ全通ノ曉ニハ本邦ト北滿地方ト交通体系ハ自ラ更新セラレ本鐵道ニ依リ北鮮雄基或ハ清津ヲ經テ日本海岸ノ港灣ト聯絡スヘク而シテ新潟港ハ日本海ニ於ケル樞要港灣ニシテ雄基及清津港ハ最モ近ク又關東地方ト、最短距離ニ在リ即チ我カ帝都ト滿洲新京ト、運輸交通ハ新潟港經由以テ最モ便ナリトシ既ニ新潟市ニ於テハ北鮮諸港間航路ノ産業上極メテ緊要ナルヲ認メラレ昭和五年度ヨリ神戸島谷汽船株式會社ニ對シ三万二千八百円(朝鮮總督府ニ万円、新潟縣ニ六千円、新潟市四千八百円、函館市二千円)ノ航路補助金ヲ交付シ毎月一回以上(年十八回)、定期命令航路ヲ開設シ交通上資スル處歟カラスト雖前迷、如ク吉會線開通ノ曉ハ更ニ一層交通機能ヲ發揮シ本航路ノ重要ナル使命ヲ完

フスルト最モ緊要ナリト信シ國防産業貿易ノ見地ヨリ此際北鮮各港ト新潟港間ニ政府ノ命令航路ノ開設ヲ期シツアリ

當初逕信省ニ於テハ從來ノ伏木北鮮間ノ地方廳命令航路ニ國家補助金ヲ倍加シテ八万円トナシ伏木北鮮間ニ月三回以上ノ直通航路ヲ設ケ新潟ニ對シテハ單ニ伏木碓泊中回航セシムル方針ナリモ其後新潟縣市及後方商域各都市ノ運動ノ結果北鮮新潟伏木ノ三角航路ヲ開設スルトナリシ為新潟側トシテハ右三角航路ニテモ已ヨ得ヤレヲ以テ其ノ場合ニ優秀船ノ配置ヲ絶對的ノ條件トシテ要望シタリ然ルニ三角航路ニ對スル該國庫補助金増額案ハ大藏省ニ於テ削除セラレタルモノ、如ク依テ新潟側トシテハ第一希望タル直通命令航路ノ實現ニ邁進スルト共ニ明年度ニ於テハ縣市協力ノ下ニ優秀船ノ直通就航ヲ考究中ナリ

海陸交通 犯罪檢舉 ナシ

事件、影響及一般感想等	新潟北鮮間定期直通航路實現ノ曉ニハ東京、横濱ヲ中心トシ關東地方ノ物資ハ舉テ新潟港ヨリ輸出セラレ其ノ時間、短縮延テハ商取引ニ至便ナリトシ新潟縣、市及新潟商工會議所中心トナリ又後方商域都市ニ於テ同一行動ノ許ニ實現ヲ期シワ、アルカ十一月十五日ヨリ三日間栃木縣ニ於テ開催セラレタル第二十七回関東商工會議所聯合會ニ於テモ新潟北鮮間定期命令航路開設促進方ヲ決議シタル狀況ナリ
備考	ナシ

新鴻港國營ニ關スル請願問題 新鴻縣

發生年月日 大正十一年（請願書提出 昭和七年九月十六日）

解決年月日

事件 新鴻港ハ由來我國五開港ノ一ナル貿易港トシテ内外ニ知ラレ殊ニ近時上越線ノ開通ニ依リテ東京トノ間ニ交通距離短縮シタルハ勿論上越北陸磐越及羽越ノ各鐵道ノ脈絡ニ依リテ關東・東北地方ノ商域ヲ抱擁セル樞要商港トシテミナラス、市營飛行場ノ完成アリ又近ク新鴻北鮮間ノ定期命令航路開設セラルトセハ空海陸共ニ國際的ニ重大ナル任務アル港灣トシテ且又裏日本ニ於ケル鎖鑰トシテノ重要性ニ鑑ミ之ヲ國家的經營ニ移サレムコトヲ要望運動中ニ在ルモノナリ

事實 前述ノ通り

新

真相	警察措置 及 犯罪檢舉	事件ノ影 響及一般 感想世 評等	備考
	ナシ	本件ハ目下之カ實現方極力運動中ニシテ一般市民ニ在リテモ國營 方要望ニ居ルモノナリ	

發生年月日	臨港鐵道買收問題	解決年月日	事件 概要
	新 潟 縣		<p>新 潟 縣 市 内 山 下 臨 港 株 式 會 社 經 營 係 ハ 臨 港 鐵 道 入 港 貨 物 取 扱 ニ 於 テ ハ 省 線 ヲ 違 々 凌 駕 シ 一 面 國 立 倉 庫 同 地 域 建 設 ニ 在 リ 同 鐵 道 ニ 依 ル 貨 物 運 年 増 加 ヲ 求 シ ヲ ア リ シ モ 私 線 關 係 上 貨 物 輸 送 運 送 輸 送 料 金 ハ 省 線 ニ 比 シ 高 率 ナ ル ハ 止 ム 得 サ ル 處 ニ シ テ 前 年 之 カ 買 收 運 動 企 圖 シ 買 收 豫 定 線 ニ 計 上 サ レ タ ル コ ト ア ル モ 當 局 ハ 豫 算 關 係 上 該 線 ヲ 削 除 サ レ タ ル モ ノ ナ ル カ 最 近 臨 港 地 帶 ニ 當 市 營 飛 行 場 完 成 サ レ 將 又 北 鮮 航 路 開 設 ア ル 等 日 本 海 二 面 セ ル 重 大 ナ ル 地 點 ト シ テ 朝 野 等 シ ン 著 目 シ 居 ル 處 ニ シ テ 一 朝 有 事 際 該 線 ヲ シ テ 完 全 ナ ル 機 能 ヲ 發 揮 セ シ ム ル ニ ハ 政 府 ニ 於 テ 之 カ 買 收 ヲ 為 シ 之 ニ 備 ヘ シ ム ハ 大 養 內 閣 當 時 一 旦 買 收 豫 定 線 ニ 歸 入 サ レ タ ル モ 內 閣 更 迭 上 共 ニ 離 消 ハ</p>

北九州市 京 都 大 阪 神 奈 川

事件	<p>本年十月三十一日鐵道大臣訪關ラ機トシ實地ノ檢分ヲ請ヒタルモ非常時ニ處シ今直ニ買收ニ應スル準備ナキ旨ノ回答アリタルモ叙上ノ關係ヨリ觀ル時ハ買收ノ急務ナルコト何人モ異議ヲ挾ハ、餘地ナシト爲シ或ハ再度該運動ヲ拾頭スルヤモ難計狀況ナリ</p>
真相	<p>前述ノ如シ</p>
警察措置 及 犯罪檢舉	<p>ナシ</p>
事件ノ影 響及一般 感想世 評等	<p>該會社ハ勿論市民モ齊シク買收ノ實現ヲ望ミツ、アリ</p>
備考	

白新連絡線敷設方促進運動

新潟縣

發生年月日

昭和二年七月

解決年月日

第五十二議會ニ於テ信越線柏崎驛ヨリ新潟市白山ニ至ル越鐵買收ノ議決ヲ見而シテ鐵道敷設法中改正ニ依リ白山驛ヨリ新潟驛ヲ經テ新發田ニ至ル鐵道ノ敷設ヲ定線ニ追加セラレタルコトハ裏日本ニ於ケル縱貫鐵道ノ完成ニ一步ヲ進メタルモノトシテ多大ノ觸望ト期待ヲ掛ケレツ、アルモ其ノ敷設開通ニ至ラサルハ甚ク遺憾ナリトシ議會ニ繼續的ニ請願シ来リシモノナリ 白山驛ヨリ新潟驛ヲ經テ新發田ニ至ル間ハ其ノ哩程僅カ十七哩ノ距離ナレトモ鐵道敷設ノ價值最モ大ナルモノニシテ越鐵國營ノ價值モ其ノ連結ニ依リテ始メテ裏日本縱貫鐵道トシテ目的ヲ達成シ得ヘキ意義アルモノトシ新潟港モ亦其ノ幹線通過ニヨリテ裏日本樞要港タル使命ト首都東京ノ背面港タル任務ヲ全フシ得ルニ至ルヘク且ツ北日本ニ於ケル物貨集散市場タル新潟市及

備考	事件、影響及一般感想等	警察措置 及 犯罪檢舉	事實 真相
+		+	沿道三ヶ所村ノ發展延テハ新登田聯隊ヲ新潟市ト接近セシメ都市防衛上或ハ軍隊軍需品輸送上軍事的價値ヲ大ナラシムルモノアリ緊急タラハカラサル敷設ナリトシ之カ實現方運動中ナリ 前述ノ通り

国道十一號線改修工事ノ件

新潟縣

發生年月日	解決年月日	事件 概要	事實 真相	警察措置 及
昭和六年十二月		本縣ヨリ富山縣ニ通ル国道十一號線中青海町ヨリ市振村間ノ道路欠壞箇所其ノ他大改修工事ヲナシ車馬ノ交通ヲ便ナラシメントスルニアリ	今線ハ青海町市振村間カ數年前ヨリ道路欠壞シ車馬通行不能ノ箇所アリ以テ之ヲ改修セント道路改修期成同盟會ヲ組織シ縣社内務省ニ陳情運動中ノモノナルカ交通稀薄ト豫算ノ關係上本年ノ改修ハ不可能ナラムモ引續キ會長糸魚川町長小林鹿郎等ニ依リ運動中ナリ	警察關係ナシ

犯罪檢舉	事件ノ影 響及一般 ノ感想世 評等	備考
	<p>該國道一部ノ缺壞ノ為關係所村民其ノ他ノ不便實ニ甚カラサルモノアリ 改修ノ曉ハ交通及商業取引ヒ便多キモノナルヲ以テ其ノ目的達成ノ為 運動中ノモノニシテ之ヲ改修ニ就テハ隣縣・富山石川西商工會議所 其他ノ團體ヨリ呼應其ノ貫徹ニ努力シツアリ</p>	

發生年月日	解決年月日	事件	事實	真相
昭和七年五月		<p>公務員ノ犯罪(瀆職)事件ニ關スル件 新潟縣</p>	<p>元新潟縣々視學小泉正治外九名及元地方事務官山口享外一名、 在職中其地位ヲ利用シシ毎年度行ハル、教員異動期等ニ際シ数名 ノ至數十名ヨリ總額ニ於テ最高壹千余円最低三四百円(主トシテ南 呂券)ノ收賄ヲ為シタル犯罪事矣アルヲ新潟市旭町在任元小 學校長 現教育雜誌「新越佐」主幹若月文夫當四十二年ヲ恐喝 事件ノ被疑者トシテ新潟地方裁判所檢事局ニ於テ取調、結果登 覺シ全部檢舉スルニ至リタルモノナリ</p>	<p>縣教育界ニ於テハ新潟師範出身者對高田師範出身者間ニ於テ 豫テヨリ抗爭ヲ續ケテ未リタルモノナルカ近年其ノ學子間暗闘ノ極度 ニ尖銳化シタル結果トシテ各視學子等モ此ノ渦中ニ在リテ面派ニ岐シ</p>

教員、異動期等ニ際シ情實其、他、關係ヨリ猛烈ナル抗争ヲ續
ケ来リシト一面自己ノ榮進ヲ急ムルニ因リ其ノ間ニ於テ幾多醜行
為ノ事實カ介在シ犯罪事件ヲ構成スルニ至リタルモノナリ

事件發覺ト共ニ縣警察部ニ於テ新潟地方裁判所檢事向ト協力シ之カ
取調ニ當リ全部檢舉スルニ至レルカ贈賄者トシテ取調ヲ受ケタルモノ縣下
中等學校及小學校教職員其他百六十名ノ多数ニ上レリ而シテ之
等犯罪者中主ナル者ハ本間、藤原、横田、佐々木、小原、廣川、皆川、
小林、河野各元視學子等ナリ

本件ハ所謂學閥抗争熾烈ナリシトカ一原因ヲ為スモノニテ一般識者並少壯
教職員等ノ間ニ在リハ今回教育者間ノ醜行為カ司直ノ午ニ摘發セラレシ
ト遺憾トシ居ルト同時ニ當局ノ斷平タル處置ヲ要望シ且之ヲ一轉機ト
シテ縣教育界多年ノ積弊ヲ一掃シ將來相當廓正サレコトヲ期待
シ居ル狀況ナリ

鉾子築港問題

千葉縣

發生年月日

大正八年一月

解決年月日

鉾子築港ハ海上郡鉾子町本鉾子町ニ跨ル利根川口及外海ニ面シタル
沿岸ノ一部ヲ修築シ漁船ノ碇泊避難ニ必要ナル一大漁港ヲ建設セハトス
ルモノニシテ大正八年一月千葉茨城、静岡、福島、宮城、各縣水産會聯
合シ國費ヲ以テ本港ノ設備ヲ完成セラレコトヲ貴衆兩院ニ請願シ全
年十二月縣會ヨリモ全樣ノ意見書提出アリタリ

大正九年當時ノ農商務省ハ議會ハ協賛ヲ經テ前後三ヶ年ニ亘リ調
査ヲ遂ケ大正十一年九月十六日同省ニ東京、神奈川、静岡、愛知、三重
茨城、福島、宮城、千葉各府縣ノ主務官會合修築ノ協議ヲ為シタル
モ纏ラス同年十一月縣會ハ縣營トシテ修築ヲ可決シ政府又議會ハ
協賛ヲ經テ昭和四年年度以降十二ヶ年間に四百五十萬円ノ國庫補
助ヲ決定シ多年ノ縣安未タリシ鉾子築港ハ漸ク其ノ曙光ヲ認ムニ至レリ

事件
概要

而三テ經費、總豫算ハ九百五十萬円ニシテ前記國庫補助ヲ除リ負擔ハ縣費補助七十五萬円、地元三町(鉾子、本鉾子、西鉾子)外三ヶ村ニテ十二ヶ年間、寄附金八十萬円、外ニ鉾子港ニ於テ漁市場ノ經營ヲ為スヘキ千葉縣水産會社ヲ組織シ各漁船ヨリ魚類、水揚手教料(縣外船七分、縣内船五分)ヲ徵收シテ内一部(ニカ七厘)ヲ縣ニ納入スルコトトシ此ノ見積二百五十萬円、工事ニ依ル埋立地ノ地價見積百二十萬円ヲ何レモ修築資源ニ充當スルコト、シテ完成ヲ期スルコト、ナレリ

一方修築計畫ハ外港、中港、内港(第一漁船渠、第二漁船渠)ニヨリ大正十三年一月工事施行、認可ヲ内務省ニ稟伺セルニ利根川治水上ノ關係ヨリ認可ニ至ラス、其ノ後内務、農林兩省ノ意見ヲ參酌設計ヲ變更、内港河堤ヲ設置スルコト、シテ大正十四年六月兩省ニ認可稟伺同年八月第二漁船渠工事ニ對シテ、ミ認可アリ、其他ニ對シテハ尙調査研究スル様認可ヲ後日ニ讓ラレタリ、依テ縣ハ同年九月ヨリ第二漁渠内ノ浚渫埋立工事ニ着手シ一方設計調査ヲ進メ、昭和二年度ニ入り先調査ヲ了シ更ニ第二計畫ヲ變更シ、昭和四年度ニ至リ全部ノ認可ヲ見タリ、然シテ昭和三年中ニハ本鉾子町漁業組合長等ヨリ同町

漁業者ハ地元民トシテ寄附金ヲ負担シ且水揚手教料ヲ縣ニ納入スルハ二重ノ負担ナリトテ之カ撤廢ヲ水産會社並縣當局ニ陳情、遂ニ漁民大會ヲ開催セハトシ大ニ業勢ヲ舉ゲ各方面ノ調停ニテ一時平穩トナリタルカ尙現在ニ於テモ之ヲ實現セシメントスル希望アリ又同町生魚商組合ハ縣ニ納入スル水揚手教料ノ歩戻増額ヲ要求シ且ッ地元民ニ於テモ過重ノ寄附金ニ堪ヘ難シトテ國營ニ移管セシムヘク、鉾子漁港速成同盟會ヲ組織シ名譽會長ニ同町出身貴族院議員濱口儀兵衛、會長ニ元代議士濱口吉兵衛ヲ舉ゲ海上郡内各縣議並三鉾子町長等ヲ常任幹事トシテ運動ヲサシ一般民モ漸ク築港實現ノ可能性薄シトナシ地元寄附金ヲ廢止スヘシト、悲觀說ニ傾クモ、ヲ生シ又昭和五年十一月以降本鉾子町生魚商組合ハ埋立地ニ單一魚市場設置ト同時ニ和田川(本鉾子町和田ノ船入場)ヲ埋立テ以テ市場ニ通スル海岸道路ヲ設ケント運動ヲ開始シ一方和田川ヲ根拠トスル川船業者ハ他ニ適當ノ代地無クシテ之ヲ埋立テラル、ニ於テハ死活問題ナリト及對、舉手ニ出テ再三兩派陳情ヲ為シ現ニ解決セス、更ニ縣會ニ於テモ常ニ論議ノ中心トナリ一時ハ縣ノ瘡ナリトシテ縣民ノ注視ノ的トナリ最近ニ至リテハ世相ニ鑑ミ既定計畫ヲ變更ニ

縮少地元負擔ヲ輕減シテ完成ヲ期セムトスルノ策運濃厚トナリ且ツ既定豫算ヲ以テ既定計畫ノ實現ハ困難ナルモアルニヨリ最近外港ヲ放棄シ專ラ内港ニ意ヲ注キ之ヲ擴張シ河堤ヲ設置シテ内港ヲ浚渫ニ更ニ川口ヲ浚渫シテ五百噸級船舶ノ航行ヲ可能ナラシムヘク設計ヲ變更内務農林兩省ニ認可申請中ノ處何レモ認可アリタルモノナリ 然ルニ本年十一月十四日未、暴風雨ニ令港破泊中ノ船舶ノ大部分ハ流失破損等ノ大被害ヲ蒙リタルニ端ヲ登シ地元漁民有志ハ之ヲ築港ノ完成遷延ニ因ルモノトナシ該被害ノ救濟方茲築港完成促進方政及代議士今井健彦ヲ介シ内務省ニ陳情シ且ツ政友會本縣支部ニ於テモ本部ヨリ總務代議士岡田伊太郎、派遣ヲ請ヒ実況視察等相等策動シツマアリ

事實真相

十一月十四日未、暴風雨ニ因ル鉦子港内被害船舶ハ流失三八破損ニ大ク、見積被害額約三十三万円ニシテ地元民等ハ未タ曾ラ斯ル大被害ヲ蒙リタルコトナク要スレニ築港工事遷延シ現在護岸工事ハ完成シ之ニ対スル河堤ナキ為船舶ハ何レモ波浪ニ吹キンテ護岸ニ衝突

備考	事件、影響及一般感想等	警察措置及犯罪檢舉
	<p>地志関係所村民ニ於テ此ノ機會ニ運動シ築港完成促進ノ目的ヲ貫徹セムトスルモノニシテ尚何等ノ促進ノ方途ヲ講セラレサル場合ハ之ヲ實現ノ為同地出身貴族院議員濱口儀兵衛又ハ同地方ヲ地盤トスル政友會代議士今井健彦等ヲ通シ相等執拗ナル運動ヲ繼續スヘク又各縣會議員等ニアリテモ本築港完成ノ促進ヲ希望シ居ル狀況ナリ 尚被害漁業者ニ対シ救濟ニ関シテハ独リ鉦子漁港ニ対スルノミナラス罹災農漁村民ニ対シ救濟ノ方途ヲ講セラレヘク各派縣議、代議士等ニ於テ夫々調査準備中ノ模様ナリ</p>	<p>破損ニシタルモノナリト稱シ之ヲ楔機トシ築港完成ノ猛運動ヲ為スト同時ニ被害救濟方併テ實現セシメムトスルモノナリ</p> <p>未タ警察事故ヲ犯罪檢舉ナシ</p>

北陸道 石川縣 小松市

以莖強制検査及對問題

千葉縣

發生年月日

昭和七年六月十三日

解決年月日

事件

概要

縣下長生、山武、市原、夷隅各郡ニ於テ生産スル菓加工品、以莖八年額約五十萬圓ニシテ同地方ニ於ケル重要産物ナルヨリ昭和三年八月中生産品、向上ヲ期スヘク縣令ヲ以テ強制検査ヲ實施シタルカ時期尚早ナリシ爲メ漸次生産高減スルル、傾向アリシヲ以テ昭和五年六月強制検査ヲ廢止シ自由検査ノ制度ヲ採用シタルモ自由検査ニアリテハ生産高幾分増加アルモ品價低下レ中央市場ニ於テ他縣生産品ニ對抗シ得スシテ販賣政策上再ヒ強制検査ノ必要ヲ認メタルニヨリ本年六月十日付縣令ヲ以テ菓加工品検査規則ヲ制定同八月一日ヨリ實施スヘク告示シタルカ當時仲買人タル以莖納入組合（長生郡茂原町ニ事務所ヲ有シ生産人ヨリ以莖ヲ買入レ之ヲ東京大日本人造肥料株式會社ニ一手ニ販賣スルモノ）及之ニ附屬スル生産者ヨリ強制検査ニ因ル生産高減退スルコト、検査ニ相當時間ヲ要スルコト、不合格品アリ

栃木

クル場合販賣ニ不便ナルコト等ヲ理由ニ及対シ救回出縣陳情シ又一方以延
 生産組合(長生郡後系所ニ事務所有シ特定ノ賣先ナク一般市場ヲ通シ賣捌ク
 モノ)ニ於テハ所村長有志等ヲ通シ品價ノ向上ヲ圖リ販路ヲ擴張スル見地
 ヨリ強制検査即行ヲ陳情スル等アリタルヲ以テ之カ實施ヲ十一月一日ニ延期シ
 ノ間強制検査實施ノ可否ニ就キ實情ヲ調査シタル結果及対側ノ理由薄
 弱ト認メ十月二十四日ノ縣參事會ニ於テ民政派縣議一名ノ及対アリタル外大
 救ノ賛成ヲ得テ十一月一日ヨリ實施ニ要スル經費ヲ議決シタリ
 然ルニ検査及対側タル以延納入組合ニ於テハ飽迄及対運動ヲ為スヘク十
 月二十七日長生郡廳南町ニ於テ民政派代議士土屋清三郎同派縣議石
 井興作(何レモ同地方ヲ地盤トスルモノ)等ヲ聘シ濱口會發會式ノ名ノ下ニ
 演說會ヲ開催シ其ノ席上以延強制検査絶對及対ノ決議文ヲ作成
 シ且實行委員ニ白鳥平一郎外十八名ヲ舉ケ同月二十九日全委員ニテ
 上京土屋代議士ヲ介シ内務農林兩省ニ及対ノ陳情ヲ為シ歸途
 今夜知事ニ同様陳情ヲ為シタルヲ以テ拒絶シタルカ尙斷念セス前記代
 議士縣議等ヲ通シ徹底的及対ヲ繼續検査制度ノ撤廢ヲ期スヘク引
 續キ副策中ニシテ土屋代議士モ本問題ニ関シ相當執拗ナル態度ヲ持
 テ居ルヲ以テ或ハ議會ニ於テ論議サルニ至ルヤモ計難シ

<p>警察措置 及 犯罪檢舉</p>	<p>真相</p>	<p>以延強制検査及対側タル納入組合ハ從來生産者ヨリ自由ニ以延ヲ買入レ之ニ等 級ヲ附シ需用者タル日本人造肥料株式會社ニ賣リ込ミタルヲ以テ其ノ間相 當ノ利益ヲ得タルモ強制検査ヲ實施サルニ於テハ検査ニヨリ夫々等級ヲ附セ 為從來ノ如ク利益ヲ得ラレサルノ結果ニ陥ルヨリ一部生産者ヲ煽動シテ 及対運動ヲ起シ且納入組合幹部タル白鳥平一郎等ハ政友派ナルモ 本問題ニ絡ル自己利益擁護ノ為以延強制検査ヲ傳統的ニ及対ス ル民政派土屋代議士石井縣議等ヲ選舉都度應援シタルヲ以テ今 回ノ及対運動ヲ依頼スルニ至リタルモノニシテ同代議士等モ地盤擁護ノ 為極力強制検査及対ヲ應援シ居ルモ一般生産者ニアリテハ斯ク執拗ナル及 対ヲ為スモノニ非ス</p> <p>推移注意申テモ未タ警察事故ナク犯罪檢舉ナシ</p>
----------------------------	-----------	---

北陸道 石川縣 小松市 小松

事件ノ影
響及一般
ノ感想世
評等

十一月一日ヨリ以テ延、強制検査ヲ實施シタルモ前記納入組合及之ニ從
屬スル一部生産者ノ及対アル外一般生産者ニ於テハ受檢ヲ拒否スル
ヲ如キコトナク、田滿ニ逆行セラレ且有識者間ニアリテモ品價向上ヲ圖リ
販路ヲ擴張スル爲ニハ強制検査ヲ行フカ當然ナリト林シ居ル狀況
ナリ

備考

阿久津村騒擾事件

栃木縣

發生年月日
昭和六年十二月十一日(小作争議) 昭和七年一月九日(騒擾事件)

解決年月日
昭和七年三月八日(小作争議) 騒擾事件ハ目下審理中

事件
概要

栃木縣下ニ於ケル生産党、元勞大党トハ昭和六年八月以降立党、精神旺盛
生産党幹部ハ元勞大党ヨリ「故ヲ以テ除名セラレタルニ依リ事毎ニ
及目小競合ヲ演シ来リ塩谷郡阿久津村地主野澤辰之助外四名ニ
対スル農民組合(勞大党支持)ノ小作料減額ノ争議アリ一月六日
頃農民組合ハ縣聯書記長大屋政夫ニ應援ヲ求メ地主側ハ野澤辰之助
長男茂虎ハ生産党幹部柳省等ト交際アリテ生産党ト一月六日頃
ヨリ提携一月八日夜生産党ノ演說會終了後同地滞留中勞大側ヨリ襲
撃セルモノナリ

事實

農民組合ハ昭和六年十二月二十八日付ヲ以テ小作料ヲ一月十日迄ニ納ムルコト若
シ納付ナキトキハ小作契約ヲ解除スト通知ヲ受ケ一月六日大屋政夫等ハ拳
銃ヲ携行地主ト交渉中生産党員ニ發見サレ宇都宮署ニ同行セリ

栃木

真相

一月八日生産党側ハ大衆党撲滅演説會ヲ阿久津村石末ニテ開催終了後地主側ハ警戒ト称シ滞留シ勞大党側ハ當時衆議院議員選舉対策協議ノ名下二月七日宇都宮市鮎澤屋旅館ニテ生産党襲撃ヲ協議シ一月八日演説會後滞留セル生産党員ヲ襲撃スルコトシ各地動員トラックニ乗シシートヲ蔽ヒ熱田村上野之内宅ニ集合一月九日拂曉襲撃セリ

警察措置

大衆党側ハ各方面ヨリ党員ヲ動員シタルモノニテ一月九日午前三時頃塩谷郡灰家町ニ於テ日光方面ヨリ来援者八名ヲ檢束シ一方所轄喜連川署ヨリ應援派遣ノ請求アリ宇都宮署並警察部ヨリ警部以下五十九名ヲ派遣シ現場到着ノ頃ハ衝突後離散ヲ開始シ居タルモ五十九名ヲ檢束シ兇器多数ヲ領置シ宇都宮地方裁判所檢事局ト打合テ爲シ檢舉ニ努メ豫審ニ繫馬二月二十日頃大体檢舉ヲ了シ逃走幹部ハ四月四日自首シ十月十二日伊藤義弘ハ小山警察署ニ於テ逮捕シ檢舉セルモ、總數百九名ニシテ殺人未遂、傷害、騷擾罪トシテ豫審中ノ處今年九月五日公判開廷約ニケ月賞シ

犯罪檢舉

全被告百九名ノ事實審理ヲ終リ今年十一月廿名被告ニ對シ左ノ如キ刑ヲ爲シタル判決言渡ハ来ル十二月十七日頃模倣ナリ

無期懲役	伊藤義弘	大塚宮明
懲役十五年	木村岸雄	大塚隆一
懲役十年	池田政吉	櫻井風州
懲役十年	藤田菊松	松浦四郎
懲役十年	吉澤新一	大塚金次郎
懲役十年	山本勇松	石倉七五郎
懲役十年	小川傳	菅野武光
懲役十年	諏訪清次	諏訪金作
懲役五年	大貫大八	黒澤一
懲役五年	藤原熊雄	清水新一郎
懲役五年	村松真吾	室井篤
懲役五年	螺良和男	
指捏者	三四名	懲役五年乃至一年六月
率先助勢	六四名	二年乃至八月
附和隨行	四名	内執行猶豫 二一名
		罰金四十円一名
		罰金三十円 三名

事件、影響及一般感想、評等	<p>從犯 二名 懲役八月一名 懲役六月一名</p> <p>勞大党ハ現社大党ハ斯ル行動ハ党トシテ為スヘキモノニ非ストノ非難ヲ受ケルニ至リ其ノ發展上一大頓挫ヲ来セリ</p> <p>一般的ニハ其ノ慘虐性ニ好感ヲ有スル者ナク寧ロ襲撃ヲ受ケタル小教生産党ノ存在ヲ強ク社會ニ知ラシムルニ至リ</p>
備考	

熟田村飯米騒争事件

栃木縣

發生年月日	昭和七年七月三十一日
解決年月日	即日檢束取締、結果解決ス
事件	<p>全農全國會議派系熟田村支部組合員等ハ政府米拂下ヲ為スヘク申請書ニ調印取纏、上七月三十日齊藤敏雄外三十名ハ植木村長ヲ訪問ニ即時飯米ヲ給與サレタシト脅迫即日白米七斗ニ升、貸與ヲ受ケ更ニ翌三十一日対策協議中、役場ニ農民組合員、指揮ニテ農民大衆約八十名ハ役場ニ押掛ケ階上階下ヲ占領シ會議ニアル村議等ニ對シ脅迫暴言ヲ為シ入口、交通ヲ遮断シ中食ヲナサシメス一舉ニ要求飯米、支給ヲ可決セシメント策動セリ、依テ所轄署ニ於テハ主謀者其他三十七名ヲ檢束シ取締ヲ為シタル結果事ヲキヲ得タリ</p>
概要	
事實	<p>全農全國會議栃木縣協議會ニ於テ本部ヨリオレグノ派遣ヲ受ケ組合ノ擴大強化ヲナシ小作争議等ニハ大衆ヲ動員シ共同耕作等ニ關シテ繼續シ来タレルカ闘争手段ニ政府米拂下運動カ効果アルコトヲ</p>

事件、影響及一般感、世評等	真相	及 警察措置 犯罪檢舉
<p>未組織農民等ハ軍ニ政府米、拂下ヲ受ケ希望者ハ役場ニ出頭スル様ニトノ通知ニ依リ役場ニ行キタル處農民組合當事者ハ飯米闘争ニ動員セリト 殊レ農民ノ意ニ及シ暴言等ノ大衆直接行動ヲ演スルニ至リ著シク及感有シ農民組合ニ対スル冷静ナル判断トナリ悪感ヲ抱クニ至リ組合加入者ニ相 亞テ脱シ退勢ハ状況ニ在リ 一般人ハ警察措置ニ感謝シ極メテ好感ヲ興ヘタリ</p>	<p>認メ偶々日本共産党機関誌赤旗七十九号ニハ「米よおせ」ナル指令記事アリニ刺戟セラレタル日清聯、米よおせ會、運動トナリ消費組合新聞ニアジプロシシテ本縣下全會系組合ニ郵送シ米リ之ニ基キ塩谷郡熟田村支部組合員等ハ飯米闘争ヲ起スニ至レリ 表面ハ政府米ノ貸下ヲ受ケルニ付希望者ヲ募集シ米組織農民ヲ巧ニ動員シ役場ニ集結シテ切迫セル闘争空氣ノ中ニ於テ革命的 手段ノ訓練ヲ為サントシ闘争題材ニ利用遂ニ脅迫的行為ヲ為サシメ前記ノ通り多數ノ檢束者ヲ出セリ</p>	<p>那須御用邸ニ行幸啓前日ニ然モ沿道附近ニ斯ノ如キ不隱行動アリタルヲ以テ所轄喜連川署ニ於テハ御警衛應援ニ出張セシ警察官ノ 應援ヲ受ケ七月三十一日熟田村役場ニ集合シ脅迫シ居リタル主謀者 青藤敏夫外三十六名ヲ檢束シ更ニ翌日附近ニ立廻リタル組合員四名 ヲ檢束シ暴力行為等處罰ニ關スル法律違反トシテ取調中ノ處 主謀者タル 熟田村支部長 小野喜七 今人息 小野政信</p>
備考	<p>塩谷地區書記 齊藤然夫 組合員 鉢村利雄 四名ヲ宇都宮地方裁判所檢事向ニ送致シ審理中ノ處十月十九日各被告ニ対シ懲役ニヶ月ノ言渡アリ小野喜七ヲ除ク外他ノ三名ハ服罪セリ</p>	

足利郡久野村小學校建設ニ關スル紛擾事件 栃木縣

發生年月日

昭和七年二月二十六日

解決年月日

昭和七年十月二十九日

事件

足利郡久野村ニ於テハ小學校々舍狹隘ヲ告ケ其増築ヲ感シツアル折同村出身請負業大塚一郎ハ足利市東校々舍ノ新築ヲ請負ヒ其ノ落成ト共ニ旧校舎ヲ久野村ニ無償寄附セントウ申出タリ 依テ大山久野村長ハ村會ヲ召集シ正式ニ寄附受入ヲ決議シ顧問ニ名十五名ニ工事委員ヲ擧ケテ工費三十圓ヲ以テ大塚一郎ト取壊並建築ノ仮契約ヲ締結シタリ 然ルニ該校舎建築豫定地ハ現ニ使用中ナル校舎ノ西側ニシテ北邊ニニ階建校舎ヲ新築スルニ於テハ採老其ノ他不適當ナルコト多ク即チ設計變更ノ必要ニ迫ラレ所要經費九千圓ヲ工事委員會ニ於テ決定三月二十一日大塚一郎ニ請渡シタリ 然ルニ村民中ニハ斯ル支出ヲ為スニ何等村民ノ了解ヲ求メサルノミナラス大塚一郎ニ指名請負ニ附スルハ不都合ナリトテ工事施行及對ノ策執ヲ擧ケルモノアルニ至レリ 然レトモ大塚一郎ハ村會向ト

概要

事實

契約トリテ工事中止ノ態度ナキ爲四月四日建築委員ヲ開催シタルモ及
對意見強硬ノ爲五月十三日大塚ニ對シ契約解除ヲ試ミタルニ大塚ハ後
契約以來校舍ノ取毀用材運搬起不具材料ノ購入濟ヲ理由ニ解除ノ申
込ヲ却ケ基礎工事ニ着手シタリ 茲ニ於テ大山村長ハ工事中止方ヲ通告
セシモ依然トシテ工事繼續セルヲ以テ四度工事委員會ヲ開キタルニ村民二百
名ハ村當局ノ失態ヲ痛撃セルヨリ工事委員ハ引責辭職ヲ爲シ及對村
民側ニ於テ工事中止手續委員十四名ヲ舉ケ佐久間兼護士ヲ代理トシ
契約無效ノ通知ヲナスヤ大塚ハ之ニ對シ近日中着手エヌハキ旨村長ニ回答
レ五月二十八日工事施行ノ爲豫テ雇ヒアリタル群馬縣前橋市請員
業青木組小池相澤ノ兩名ハ鮮人土工二十名ヲ伴ヒ久野村ニ至リ工
事ニ着手スレヤ之ヲ知リタル村民三百餘名ハ棍棒瓦口等ヲ携ヘ小
學校庭ニ集合土工等ニ向テ投石シタルヲ以テ茲ニ端ナクモ乱闘トナリ土工等
ハ豫テ威嚇ノ爲用意シアリシ日本刀ヲ拔キ拳銃空砲ヲ發射威嚇レ請員人
側七人村民側一人ノ負傷者ヲ出シタリ

久野村小學校増築ニ關シテハ村當局ニ於テ村會ノ決議ヲ經知事ノ許可ヲ要ス

真相

ハキナルニ不拘之カ手續ヲ履行セス工事ニ着手セルモノニテ其ノ他ノ事實ハ前
述ノ通り

警察措置

所轄足利警察署ニ於テハ事態紛糾ニ至ルヲ豫知シ請員人大塚一郎ニ對
シ數回ニ亙リ警告ヲ登スト共ニ之カ調停ノ方策ヲ講シタルモ萬一ヲ慮リ小
野寺巡查部長主任トスル取締警察官ヲ常時派遣シ取締ニ當ラシメ五月
二十八日事件發生當時ニ於テハ令署勤務瀧澤警部補以下巡查三
十名ヲ派遣シ極力鎮撫ニ當リ請員人大塚一郎外鮮人土工四名内地人
土工計六名ヲ檢束シ村民ヲ解散セシメ全ク平靜ニ歸シタルカ縣ニ於テハ
事件發生ノ報ニ接スルヤ刑事課長特高等課員七名並小山日老西
署司法主任ヲ派シ宇都宮栃木足利大田原各檢事局ヨリ出張セ
ル四名ノ檢事ト協力シ關係者三百九十三名ノ取調ヲ行ヒタル結果村民側山
田明一郎外五十名請員人側小池三郎外一名計五十三名ハ何レモ豫
審判事ノ令狀ニ依リ宇都宮刑務所柵 木支所ニ收容セラレタリ
右取調ノ結果何レモ公務執行妨害罪暴力行為等ノ處罰ニ關スル
法律違反並傷害罪ニテ十月二十日足利區裁判所ヨリ判決言渡アリタリ

犯罪檢舉

<p>事件、影響及一般感想等</p>	<p>備考</p>
<p>本件勃発に際シ村會議員十二名ハ引責辞表提出大山村長モ亦辞職届ヲ出シ茲ニ全ク自治機關ヲ缺クニ至リタル為有志會ヲ開催シ阿部米藏ヲ臨時村長ニ選任セリ(六月十日)之ヨリ先令村役場ニ村民大會ヲ開催本件対策ヲ協議シ六月五日再ヒ小畑子校工事及対委員會ヲ開催シ善後策ヲ講シタルニ即日解散シタルヲ以テ被檢與事家族ノ救済、慰問並法廷対策ヲ講スヘク更生會ヲ組織セリ 七月二十八日種々本件ニ関シ奔走申ナリシ岡本代議士川俣足利署長、川上縣議等ノ仲裁ト請負人大塚一郎、自發的無條件解決申出アリ、村民ハ此ノ意外ナル讓歩ニ感謝シ從來ノ行掛ヲ一掃シ双方ノ円滿解決ヲ見ルニ至レリ</p>	<p></p>

<p>秋山川用排水幹線工事及對事件</p>	<p>發生年月日 昭和四年</p>	<p>栃木縣</p>
<p>事件概要</p>	<p>安蘇郡大伏町界村植野村下都賀郡三鴨村一町三箇村ニ跨ル秋山川用排水幹線工事ハ昭和四年度ニ縣事業トシテ施行スルコト、ナリタル處界村大字高山及植野村三鴨村等、關係者ハ該工事を施行スルモ徒ニ多額ノ費用ヲ負擔スルノミニテ何等ノ利益ヲ得ル處ナシトシ本件計畫當時ヨリ及対ヲ唱へ縣ハ勿論、内務農林大藏、各省ニ屢々及対陳情ヲ為シタルモノニシテ近時稍々其ノ氣勢衰ハタル如キモ國民同盟代議士栗原孝三郎等ニヨリテ論議セラレントスル模様ナリ</p>	
<p>事實</p>	<p>縣ハ曩ニ内務省ニ於テ改修工事を行ヒタル渡良瀬川ニ流注スル秋山川カ増水時、排水不完全ニシテ毎年水害ヲ受タルノ実狀ニ鑑ミ沿岸一町三々村ニ水利組合ヲ設ケテ用排水幹線工事を施シ渡良瀬川ニ完全ナル排水ヲ為シ耕地ノ万全ヲ期サトスルモノニシテ本年一月内務大</p>	

<p>真相</p>	<p>藏西省ヨリ工費起債總額四十萬圓四千円、内昭和七年度分金十三萬 円、起債ヲ認可セラレ居る年十二月九日界村大字馬門ニ縣營事務所ヲ 設置シ片峯技師以下四名ハ引續キ實地測量中ニテ勸業銀行ヨ リ資金借入レ手續中ニアリ而シテ之等地主等ハ極メテ僅少ノ負担ヲ 以テ水田ノ改良ヲ為スヲ悉知シ贊意ヲ表シ居ルモ一部村民中ニハ及 對テ唱フル者アルモ漸次減サシム、アリ現在ハ極メテ少數ナリ</p>
<p>警察措置 及 犯罪檢舉</p>	<p>一時形勢悪化、虞アリ嚴重警告セルモ近時稍、平穩ニ歸シタル モ引續キ視察中ニアリテ未タ犯罪事實ナシ</p>
<p>事件ノ影 響及一般 思想世 評等</p>	<p>界村大字高山ニ於テハ及對者耕地整理組會議員黒田善太郎主トナリ運 動サシモ本年八月死シタルニヨリ島田清吉之ニ代リタルモ從來ノ行掛上 直ニ工事ニ贊意ヲ表明セサルモ妥協ノ意アルモ、如ク一般世人ハ近時 本件ニ関心ヲ有スルモノナキ状態ナリ</p>
<p>備考</p>	<p></p>

足利郡山前村信用購買販賣組合不正事件 栃木縣

<p>發生年月日</p>	<p>昭和七年六月十五日</p>
<p>解決年月日</p>	<p>昭和七年十月三十日</p>
<p>事件 概要</p>	<p>山前村大字大前六。八番地米穀商大野常三郎、山前村信用購買販賣 組合理事長増田延次ト共謀シ組合名義ヲ以テ政府米拂下ノ申請 ヲ為シ一俵六円四十七錢ニテ四百八十表ノ拂下ヲ受ケ内二十俵ヲ組合員 ニ對シ一俵七円六十錢ニテ販賣シ其、他ハ一般民ニ營利的ニ販賣シ當 局ニハ組合員ニ配給シタル如ク虚偽ノ報告ヲ為シ組合ノ名、下ニ不正 利得ヲ為シタリ</p>
<p>事實 真相</p>	<p>前記事實發覺スルヤ山前村新井房太郎ハ政府米拂下ノ趣旨ヲ無視シ一 部ノ利益ヲ貪ル非行ニ對シ斷乎トシテ之ヲ亂暉スヘシト主張シ九月十一日 村民大會ヲ開催シ村當局ニ對シ政府米拂下ノ申請ヲ為シ山前村長土屋 長藏ハ組合幹事ノ職ニ在リテ當然責任上辭職スルコト及本件ノ真相 相ヲ内務農林知事宛具申スルコトノ決議ヲ為シ縣選出代議士栗原考</p>

<p>三郎、介、陳情不レトニ決セリ</p>	<p>事件發覺ト全時ニ前記米穀商大野常三郎該組合理事長増田延次 ノ兩名ニ對シ直ニ取調、結果九月十日詐欺罪トシテ足利檢事局ニ送 致セリ、其ノ後該檢事局ヨリ被疑者大野常三郎ニ對シ利得金五百二十 八圓ノ内二百三十圓ヲ組合ニ寄附ヲ為スコト、為シ十月三十日足利區裁 判所ヲ於テ起訴猶豫處分ニ付セラレタリ</p>	<p>事件ノ影 響及一般 ノ感想世 評等</p>	<p>該不正事件ニ對シ全村々民大會ヲ開催シ代表者新井房太郎外約百名 會同シ前記ノ決議文ヲ各關係當局ニ陳情シ及省ヲ促シタルモ大野、増田 ノ兩名ハ改悛ノ情顯著ナラザル狀況ニ在リトシ更ニ該組合ノ解散命令ヲ請 フ旨ノ陳情ヲ為ス等相當村民ノ反感ヲ抱キ居ル模様ナリ</p>	<p>備考</p>
-----------------------	--	--------------------------------------	--	-----------

<p>上都賀郡今市町信用購買販賣組合不正事件 杉木縣</p>	<p>發生年月日</p>	<p>昭和三十七年六月十日</p>	<p>解決年月日</p>	<p>事件ノ概 要</p>	<p>事實</p>	<p>真相</p>	<p>今市町今市信用購買販賣組合専務理事平野喜一ハ政府米拂下ニ對 シ独断ニテ組合員救濟ノ名ノ下ニ出願、結果三回ニ亘リ政府米一千二百 八十俵ノ拂下ヲ為シ米穀商酒井孝一外數名ニ轉賣シ不正利得ヲ 為シタリ</p> <p>前記平野専務理事ハ組合員ノ窮乏救濟ノ美名ノ下ニ政府米拂下 ヲ第一回四百八十俵第二回六百四十俵第三回一百六十俵合計一千 二百八十俵ノ拂下ヲ為シ米穀商入江金作全酒井孝一其他ニ轉 賣シ一俵六円十九錢乃至五円八十八錢ニテ拂下ヲ受ケタルモノヲ一俵ニ付 六円七十二錢ニテ賣却シ不正利得ヲ為シタリ</p> <p>前記ノ狀況發覺シタルヲ以テ直ニ取調ハタルニ該利益金ハ組合ノ帳簿ニハ</p>
--------------------------------	--------------	-------------------	--------------	-------------------	-----------	-----------	---

及
 組合員多数ニ配給ミタル如ク記載シ組合資金ニ繰入レアルモ背任証公文
 書偽造罪トシテノ嫌疑アルヲ以テ引續キ関係方面調査中ナリ

事件ノ影
 響及一般
 感想世
 評等
 該事件ニ対シ今市町長芝崎喜三郎カ関與ミタルハ町長トシテアルマシギ
 行為ナリトシ社会大衆虎清水新一郎、茂呂豊次郎等發起ノ下ニ
 町長排斥運動ヲ起スヘク今町役員等町長辞職要求既成同盟
 會ヲ組織シ町民ノ賛成調印ヲ求メソ、アリ一方町長芝崎喜三郎ハ
 一身上、都合ノ故ヲ以テ十月二十四日辞職届ヲ提出セリ

備考
 事件ハ宇都宮區裁判所ニ送致中、處昭和七年十一月八日起新猶
 豫處分ト為リタリ

下都賀郡栃木町購買販賣利用組合不正事件 栃木縣

發生年月日
 昭和七年四月

解決年月日

事件
 栃木町購買販賣利用組合長小池傳兵衛ハ組合員山中泰助ヲシテ今郡
 瑞穂村豊田村大宮村、各信用組合、歴訪セシメ組合員多数ノ窮
 乏ヲ救済スル美名、下ニ政府拂下米ニ付組合名義ヲ藉リ度キ旨ヲ以
 テ交渉欺瞞シ各四百八十俵宛、拂下申込書ヲ取纏メ自己所属組合名
 義利用、一萬八十俵、申込書ト共ニ政府拂下米ヲ要求シ自己名義
 ヲ以テ前記組合ニ対シ迷惑ヲ掛ケサル旨ノ文書ヲ發送シタルモ配給
 セス今町米穀商竹澤正吉外数名ニ轉賣不正利得ヲ為シタル
 モ、ナリ

事實
 該組合長小池傳兵衛全理事青木順司兩名ハ本年四月ヨリ七月ニ亘
 リ政府米一万一千六百八十俵ヲ拂下之ヲ組合員ニ配給セス今町米穀
 商椿本太平外十名ニ賣却シ飽益金五千八百三十一円二十錢ヲ得

<p>警察措置 及 犯罪檢舉</p>	<p>前記事件發覺ト公時ニ取調ラテシ小池傳兵衛、青木順司兩名ニ對シ業務橫領罪トシテ身柄送致セリ</p> <p>ルニ不拘帳簿ニ不實ノ記載ヲ為シ小池ハ三千四百五十四円青木ハ二百八十円ヲ横領シタル事實發覺シタルニ依リ栃木區裁判所檢事向ニ送致セリ</p>
<p>事件ノ影響及一般ノ感想世評等</p>	<p>今回ノ政府未拂下ニ對スル八員民救濟ノ趣旨ヲ没却シ之ヲ不正ニ利得シ自己ノ利益ニシテ没頭シタル行為ヲ難詰一般世人ノ及感相當強ク組合員ノ警戒ハ勿論之ヲ罵倒スルモ多シ</p>
<p>備考</p>	<p></p>

<p>發生年月日</p>	<p>宇都宮市所在 有限責任販賣利用組合 不正事件 栃木縣 昭和七年五月</p>
<p>解決年月日</p>	<p></p>
<p>事件概要</p>	<p>宇都宮市所在有限責任販賣利用組合宇都宮農業倉庫專務理事戸村俊男ハ組合員救濟ノ名ノ下ニ今組合及河内郡安川村篠井村及隣接所村産業組合名義ヲ利用シ五千一俵ノ政府未拂下ヲ為シ安川村ニ四千俵篠井村ニ五千俵ノ配給ヲ為シタル外之ニ他ニ轉賣シ不正利得ヲ為シタリ</p>
<p>事實真相</p>	<p>事件ノ概要ニ同シ</p>
<p>警察措置及犯罪檢舉</p>	<p>被疑者戸村俊男ニ對シ所轄宇都宮警察署ニ於テ目下取調中ナリ</p>

北海道 東京 京都 大阪 神奈川 千葉 栃木

事件、影響及一般感想、評等	一般世人ハ該非行ニ對シ罵例難詰スルモノ多シ
備考	

發生年月日	昭和七年六月十八日
解決年月日	
事件概要	<p>塩谷郡三依村役場ニ於ケル政府米拂下不正事件 栃木縣</p> <p>三依村ハ山間僻地ニシテ耕地少ク村民ノ窮乏其ノ極ニ達シタリト、理由ノ下ニ全村長細井由太郎ハ村會ヲ決議シ農林省ニ對シ本年六月以降二回ニ亘リ政府米四千俵ノ拂下ヲ為シタルモ之ヲ村民ニ配給セス東京市本郷區西片町並護士羽生兵四郎ニ轉賣シ計ハ百圓ノ不正利得ヲ為シ内三百八十餘円ヲ全村醫療費、小學校教員及役場吏員給料ノ一部ニ繰入レタルモ其ノ他ハ横領費消ミタルモノナリ</p>
事實真相	事件ノ概要ニ同シ
警察措置	該事件ハ取調ノ結果細井由太郎外関係者ハ詐欺罪トシテ九月二十六日

<p>及 犯罪檢舉</p>	<p>事件、影 響及一般 感想世評 等</p>	<p>備考</p>
<p>所轄檢事而送致目下審理中ナリ</p>	<p>本件ハ拂下米ノ大部分ヲ村窮乏諸貴ニ充當シタル為比較的及感少キモ 村長細井由太郎外村會議員全部ハ十月十五日付ヲ以テ該事件ノ責 任シ辞表ヲ提出シタルモ令村助役ノ留任勸告アリ村議ハ之ヲ諒ト シ辞表ヲ撤回セシモ村長ハ辞意固ク其ノ後十月二十九日死セシ シ</p>	

<p>發生年月日</p>	<p>解決年月日</p>	<p>事件 概要</p>	<p>事實 真相</p>	<p>警察措置</p>
<p>昭和六年十二月十九日</p>		<p>塩谷郡栗山村役場ニ於ケル政府米拂下不正事件 栃木縣 栗山村モ亦山間僻地ニシテ耕地僅少村民ノ窮乏其極ニ達シタリト、理由 ノ下ニ令村長山本五平ハ昭和六年十一月ヨリ翌年三月迄ノ間 一ヶ月千二百俵宛、拂下ヲ農林省ニ申請シ昭和六年十二月九日 以降五回ニ亘リ政府米六千俵、拂下ヲ為シタルモ之ヲ村民ニ配 給セス東京市本郷區西片町兼護士羽生兵四郎ニ轉賣シ計 千百八十八円ノ不正利得ヲ為シ之ヲ令村過年度收入金トシテ收入 シタリ</p>	<p>事件、概要ニ全シ</p>	<p>該事件取調、結果山本五平外関係者ヲ詐欺罪トシテ九月二十六日所</p>

備考	事件、影響及一般感想等	及 化罪檢舉
	該事件ハ村當局ニ於テ窮乏ノ餘リ右收入ヲ村過年度收入金ニ繰入レルモノニテ私利ヲ圖リタルモノニ非ス一般世人ハ村財政窮乏ニ依ルモノトシ比較的難ノ聲薄ク及感モ亦少シ	轄檢事局ニ送致シ目下審理中

木曾川大井ダム副堤築造ノ件

愛知縣

發生年月日	昭和七年九月二十七日
解決年月日	
事件ノ概要	木曾川大井ダム工事ハ堅牢保シ難ク若シ崩壊ヲ見ル時ハ縣下尾西地方一市六郡ニ於ケル慘害著シキモノアリ依テ万一ノ場合ヲ考慮シ副堰堤ノ築造方ヲ大同電力會社ニ対シ命令方關係大臣ニ意見書提出運動ノモノナリ
事實	本年九月招集サレタル本縣臨時縣會ニ於テ民政黨縣會議員野田正昇外十一名ハ木曾川大井ダム工事ハ堅牢保シ難ク崩壊セムカ縣下尾西地方一市六郡ニ於ケル慘害著シキモノアリ依テ万一ノ場合ヲ考慮シ副堰堤ノ築造ヲ大同電力會社ニ対シ命令方關係大臣ニ懇請セラレ度キ旨建議案ヲ提出シタル屬滿場一致可決議長ハ意見書ヲ提出セリ尚本縣市町村長會長松沢清次郎モ全樣意見書ヲ提出シタルヲ以テ本縣ハ内務遊信兩大臣ニ対シ意見ヲ附シ申報セリ

真相	然ルニ本件ハ岐阜、三重兩縣下ニ關係アリトシテ之等關係縣會議員ト連結シ運動中ナリ
警察ノ措置及 犯罪檢舉	ナシ
事件ノ影響及 一般ノ感想 世評 等	沿岸民ハ一般ニ万ノ場合ヲ憂慮シ今運動ノ成果ヲ期待シ居 レリ
備考	本件ハ關係地域代議士ニ依リ論議セラルモノト認メラル

名古屋市特別市制施行促進ノ件 愛知縣

發生年月日	大正九年
解決年月日	
事件	名古屋ハ面積百五拾一軒、人口百万人ヲ突破シ帝國三大都市ノ一トシテノ實カヲ具備シ居ルニ未ダ充分發達セサル中小都市ト同一ナル行政組織ノ下ニ市政、運輸ヲ見ルトハ名古屋市民ノ負担實益且ツハ名古屋市政ノ消長、為メ遺憾ナリトシ名古屋市政ヲ行政的並財政的ニ愛知縣ヨリ独立セシメ縣、現有スル職務權限(警察權ヲ除ク)ヲ市長ニ移管シ都市ノ實カト時運、伸展ニ順應シ行政財政權ヲ拡充ヲ計ヲハトスルモノナリ
概要	名古屋ニ特別市政ヲ實現ヲ期セトシ數年來東京、横濱、京都、大阪、神戸等ト連結ヲ採リ、六大都市市長會議等ニ参加シ協商ヲ遂ゲ一面地元代議士ト呼應シ歴代内閣ニ請願シワ、アリタルガ本年ニ至リ促進運動具體化シ十月十四日特別市政期成同盟會
事實	

京都 大坂 千葉 栃木 愛知

真相	警察ノ措置及犯罪檢舉	事件ノ影響及一般ノ感想世想等	備考
ヲ創設シ今十一月十六日ヨリ市内各町ニ講演會ヲ開催シ趣旨ヲ徹底ヲ許ルト共ニ近クパンフレット等ヲ以テ一般市民ニ対シ周知徹底ヲ計画申ナリ	ナシ	本作ニ関シテハ市当局並ニ公職者以外趣旨徹底シ居ラザルヲ以テ一般民ニ於テハ未ダ論議セラレサルノ狀況ナリ	本作ニ就テハ名古屋市選出政民両党各代議士共ニ実現ニ努カシムアル狀況ナリ

真相	事實	事件ノ概要	解決年月日	發生年月日	名古屋駅改築促進ノ件	愛知縣
ト運動申ナリ	ノ名古屋駅ノ改築ニ関シテハ市内代議士ヲ始メ一般市民ノ厚ニ促進方運動中ノ爲ナルカ昭和十年度ヲ以テ竣工ノ予定ニテ工事進行中ナルガ来年度ニ予算要求額五〇八〇〇〇圓ヲ本省ニ要求シ居ルモ數年来ノ鉄道減収ニ基因シ要求額ヲ二〇〇〇〇〇圓位ニ査定セラル、又聞知シ竣工遅延ヲ慮リ商工會議所議員及地元代議士等之ガ促進実現ヲ期セム	名古屋駅ハ目下工事中ノ所、昭和十年竣工ノ豫定ニ基キ来年度予算ヲ要求シタルニ対シ數年来ノ鉄道減収ニ因リ之ガ約半額ニ査定セラル、又ラ憂慮シ運動ヲ開始スルニ至レリ			名古屋駅改築促進ノ件	愛知縣

警察ノ 措置及 犯罪檢舉 事件ノ 影響及 一般ノ感想 世評等 備考	ナシ 一般市民ハ埃工ノ延延ハ商工業其他ノ取引上ノ損失大ナリ トテ埃工ノ実現ヲ希望シ注視シ居ル狀勢ナリ
--	--

原蚕種國管案 愛知縣	發生年月日 昭和七年十月下旬	解決年月日	事件ノ 概要 政府ニテハ來ル通常議會ニ原蚕種國管案ヲ提案サルベキ ヤニ關シ蚕種業者ハ死活問題ナリトテ之ガ及并運動ニ出テシ トスルモノナリ	事實 原蚕種國管案ヲ提案可決セラルニ於テハ同業者ノ死活問題ナリ トシテ縣下同業者ノ評議員會ヲ本年十月十八日開催尚十一 月一日ニ愛知靜岡岐阜三重滋賀五縣ノ同業者約二百名 名古屋商工會議所ニ會合種々協議セシニ意見纏ラザリシ 毛靜岡縣以東ハ關東愛知縣以西ハ關西方面ニ於テ國管及 對ノ氣勢ヲ擧ゲベク計畫ノ模樣ナリ	真相 警察ノ 措置及 犯罪檢舉 蚕種業者ノ言動銳意視察中
---------------	-------------------	-------	--	--	--

京都 大陽 千葉 栃木 愛知

事件ノ 影響及 一般感 想世評等	原蚕種國營案ニ對シ管下一般養蚕家ハ品種並繭及蚕種ノ均等 ヲ不安ニ思ヒ居ル感アルヤニテ管下蚕種業ノ意見ノ通リ 國營及對者相算アル見込ニテ及對ノ調印ヲナスベキガ如キ意 響ノ模様ナリ 管下蚕種業者ハ縣議神戶眞外七名ニテ之等ハ本縣ハ 勿論ハ府縣ニモ進出シ氣勢ヲ擧グルト共ニ政見其他ノ 方面ト連絡ヲ取リ極力及對運動ニ出ズベキ意響ヲ有シ 居レリ
備考	

發生年月日 昭和七年八月七日	鹿乘川改修問題 愛知縣
解決年月日	
事件	碧海郡地内矢作川支流鹿乘川ハ濁流ノ排水完全ナラザ ル為メ沿岸耕地百五十町歩ノ被害甚大ナルヲ以テ 之ガ改良ノ事ニ着目シ沿岸耕地ナル碧海郡矢作櫻井 安城ノ各町村ヲ區域トシ鹿乘川悪水普通水利組合會ヲ組織 シ昭和二年櫻井林大字櫻井(矢作川ト分岐處)ヲ起莫トシ碧 海郡明治旭棚尾ノ各所林地内ヲ經テ大浜所沿岸ニ放流 スヘク水路延長約三里幅員水面拾五間總工費百三拾万圓ヲ以テ 開鑿シ排水スベク計畫シ本年着工セムトスル狀況ナリ
概要	
碧海郡矢作所ヲ起莫トシ全郡安城所櫻井林ヲ組合區域ト セル鹿乘川悪水ハ用排水改良事業トシテ工費百貳拾万圓(内國 庫ヨリ六拾万圓縣費ヨリ參拾万圓ノ補助ヲ仰ギ)參拾万圓ノ	
事件	

真相

地元負担ヲ以テ大改修ヲ為スベク既ニ本年度ヨリ着手ノ予定ニテ
七月主務省ヨリ本縣ニ於テ補助金交付ノ指令アリ然ルニ此改
修ニ於テ組合區域タル矢作所ニ於テハ時節柄組合員ノ負担ニ
堪ハストテ最初延期ヲ希望シ居リタルモ終ニ及テハ態度ヲ
示シ本年八月末及テ運動ヲ為スヤキ委員ヲ十四名設ケテ所
ハ勿論安城、櫻井方面ノ組合員ヨリ調印ヲ取經メ縣當局全
員水組合事務所及農林省ニ陳情シタリ一面碧海郡南部
明治、根、棚尾並播豆郡西尾、平坂、寺津等ノ矢作川下流沿岸
所村ニ於テハ現在鹿乘川、惠水、明治村、米津(矢作川、米津橋
北詰)ヨリ矢作川ニ放流シ旱魃時ニハ之ヲ灌漑用水トシテ利用
シワ、アルモ今田ノ改修設計ニ依レバ水路変更セラレ右惠水ノ恩
惠ニ浴スル事不可能トナリ延テハ米津以南矢作川沿岸農民
ノ死活問題ナリトシ更ニ又碧海郡旭村及ニ棚尾所ニ於テハ非常
増水時ヲ憂慮スルト共ニ水路開鑿ニ依ル恩惠更ニナキノミナラ
ス却テ廣汎ナル良田ヲ失ヒ其ノ被害甚大ナリト何レモ此改修
ニ及テハ氣勢ヲ示シ九月十六日ノ如キ播豆郡平坂所ヲ中心ニ

警察指
置及犯
罪檢舉

碧海郡棚尾旭火災ノ關係小作農民約一千名ハ縣廳ニ陳情
セント大舉ニ鉄大決取ニ出動セリ依テ此及テ陳情運動ニ
於テ更ニ專任技師ヲ派遣シ再調査ノ上善處スベク回答
シ目下專任技師員ヲシテ實地再調査セシメマ、アリ。

事件、
影響及
一般ノ感
想、世評
等

鹿乘川改修ニ関シ本組合員ニ於テハ改修促進ノ為メ屢々縣當
局ニ陳情シマ、アリシガ本年八月末ニ至リ組合員ナル矢作所ノ
一部ニ改修及テ陳情ヲ為スニ至リ之ニ呼應シテ播豆郡、西尾
外四ヶ町村農民ハ原案ヲ以テ改修ニ着ユルカ如キ場合ハ
阻止ノ舉ニ出ズベク強硬意見ヲ有シ又碧海郡南部旭村及
棚尾町農民ハ斯ノ如キ一小部分ノ利益ノ為メ擴大ナル地
域ノ損失ヲ蒙ルガ如キ事ニ於テハ着ユナキモト靜觀シ居ル
モ万一着ユラ見タル場合ハ及テ運動ヲ繼續シ目的貫徹ヲ計ラ

備考
 ントスル意響ヲ有シ居ル狀勢ナリ
 尚一般民ニ於テハ目下世評ナシ
 本件ニ関シテハ地元選出代議士及縣會議員相呼應シテ相當論議セ
 ラル、モノト認メラル

農村救済五ヶ條請願運動ニ關スル件 山梨縣

發生年月日 昭和七年五月三日

解決年月日 昭和七年八月

事件概要
 日本農民協議會幹事長和合恒男等、主唱スル所謂五ヶ條請願運動ハ縣下
 農民ノ共鳴スル處トナリ第一第二兩次ノ臨時議會ニ對シテハ多數賛成調
 印ノ上之カ實現方請願スル處アリタルヲ以テ今期議會ニ對シテモ之等一
 派ノ策動ニ依リ同様請願スルニ至ルヤモ計リ難シ

事實真相
 縣會議員小宮山清三ヲ初メ町村長其他地方有力者主トシテ調印取纏メニ
 奔走シタル為第一次臨時議會當時ハ二千三百餘名第二次臨時議會當時ハ
 三千七百餘名ノ調印ヲ得ルニ至リシモ之等賛成者ノ多數ハ父スシモ其ノ
 思想ニ共鳴シタルニ非スシテ單ニ請願書記載ノ趣旨ニ賛成シタルノ程度
 ナリシモ農村不況意外ニ深刻ナリシ為窮農民異常ナル衝動ヲ與ヘ豫想外
 ノ及響ヲ喚起シタルモノナリ

警察措置 及 犯罪檢舉	事件、影 響及一般 感想世評 等	備考
	<p>本運動開始以來世人ノ視聽俄然農村問題ニ集中スルニ至レルカ一般農村 民ハ刻下ノ窮乏打削策トシテ最モ當ラ得タルモノナリトシ頗ル好感ヲ以 テ迎ヘタルモ一部資本家階級ニ在リテハ本運動ハ殊ニ負債措置ノ如キ ハ無智ノ農民共ノ他ノ義務履行ニ悪影響ヲ及ホスモノナリトシ及対ノ意 嚮ソ有レタリ</p>	<p>目下ノ處本縣ニ於テハ該運動行ハレス</p>

農民組合員、上京陳情阻止ニ關スル件 山梨縣

發生年月日	昭和七年八月二十三日
解決年月日	昭和七年八月二十五日
事件 概要	<p>管下甲府市所在日本農民組合縣聯合會ニ於テハ本年八月二十五日多數組 合員ヲ動員シ多摩御陵及明治神宮參拜ニ藉口シ折柄開會中ノ臨時議會ニ 對シ農村救済ノ示威運動ヲ行ハントスルノ計畫ヲ樹テ今月二十三日ヨリ 逐時組合員ヲ上京セシメントシタルモ警察當局ノ阻止ニ依リ中止ノ止ム ナキニ至リシ爲官憲ノ不當ナル壓迫ヲ受ケタリト林シ第二次臨時議會ニ 對シ所屬代議士小池四郎ヲシテ問題化セシメントシタル事實アルヲ以テ 今議會ニ於テモ本件ニ關シ同派ニ於テ再ヒ論議セハトスルヤモ難計</p>
事實	<p>日本農民組合縣聯合會ニ於テハ八月二十五日國家社會黨文部結成大會ヲ 開催スル豫定ナリシモ費用ノ捻出困難ナリニ加ヘ一般組合員ノ大會ニ関 スル熱意之ニク例令大會ヲ開催スルモ多數組合員ノ参加ヲ得ルコト困難</p>

真相	善後措置 及 犯罪檢舉	事件ノ影 響及一般 感想世 評等	備考
<p>ナル状態ナル為之ニ代フルニ大會當日タル二十五日ヲ期シ多摩御陵及明治神宮参拜ヲ名トシ大衆ヲ動員東京市内ニ於テ示威運動ヲ敢行以テ大會ヲ回避スルノ口實トナスノ計画ヲ樹テタルヲ察知セル本縣警察部ニ於テハ其ノ不可ナルヲ論シ事前ノ阻止ニ努メタルモノニシテ何等不審ナル彈圧ヲ加ヘタル如キ事實ナシ</p>	<p>前掲ノ通車前阻止ニ努ムルト夫ニ中央線各驛發列車中ニ警察官ヲ配置上京者中言動不穩又ハ無旅費等ノ關係ニ依リ十名ヲ檢束シ尚途中下車其ノ他ノ方法ニ依リ百二十一名ノ上京ヲ阻止シ之カ防止ニ努メタリ</p>	<p>本計画ヲ實行セララルニ於テハ世相險悪ナルニ加ヘ臨時議會開會中ナリシヲ以テ相當重大化スル虞アリシモ事前ニ阻止シ得タル爲格別ノ影響ナシ</p>	<p>ナシ</p>

富士身延鐵道國營移管運動ニ關スル件 山梨縣

發生年月日	解決年月日	事件	概要	事實	真相
昭和二年一月十日		<p>富士身延鐵道沿線地方民ハ同鐵道カ私設會社ノ經營ニシテ運賃高率ナル爲地方産業ノ發展ヲ阻害スルコト甚クナラストシ之カ國營移管ヲ希望シ運動中ナルヲ以テ本縣送込代議士等ヲ通シ今期議會ニ對シ陳情建議共ノ他ノ方法ニ依リ運動スルモノト認メラル</p>	<p>管下西八代郡柴村長若林宏明發起トナリ靜岡山梨兩縣下關係町村長共ノ他ヲ糾合本年一月十日富士身延鐵道國營期成同盟會ヲ組織シ請願陳情共ノ他ノ方法ニ依リ再奏之ヲ促進ニ勉メタル結果本年五月初旬該鐵道買収カ省議内議ヲ通過シテ鐵道會議ニ附記セラレントスルニ至リシモ内閣ノ更迭ニ依リ實現不可能ニ陥リシ爲同會ニ於テハ本年九月中靜岡縣下清水商工會議所ニ關係有志ノ協議會ヲ開催協議ノ結果未ルハキ通常議會ヲ目</p>		

警察措置 及 犯罪檢舉	標ニ再度移管運動ヲ行フコトヲ決議シ兩縣下各市町村長其他關係者三千餘名ノ調印取纏ノ上鐵道大臣ニ陳情スルコトトシ目下調印取纏中ナリ
事件ノ影 響及一般 ノ感想世 評等	同鐵道沿線地方民其ノ他關係者ハ本件實現ノ一日モ早キヲ希望シ本運動ニ賛意ヲ有シツ、アリ
備考	ナシ

發生年月日	昭和七年九月
解決年月日	
事件概要	<p>揖斐川下流浚渫並堤防増築ニ関スル件</p> <p>岐阜縣</p>
事實真相	<p>揖斐川上流ハ地層軟弱ニシテ降雨ノ際ハ俄ニ増水ニ土砂放流甚シク下流住民ハ砂礫累積ニ苦シミ水害ヲ防施設ハ沿岸住民ノ焦眉ノ問題ニシテ曩ニ上流改修工事計畫ノ際下流浚渫堤防増築工事施行方當局ニ陳情シタルモ未タ實現ニ至ラス年々堤防修築、悪水排水ニ巨額ノ經費ヲ要シ農村ノ疲弊困憊甚極ニ達セムトスル狀況ナリ而シテ所要經費二百五十万円ヲ以テ昭和八年度ヨリ向フ五ヶ年間ニ於テ東海道線鉄橋ヨリ揖斐川下流油島千本松ニ至ル約八里ノ間、河底浚渫並堤防改</p>

警務措置 及 犯罪檢舉	修方着エセラレタキトナシ關係隣縣、愛知三重相呼應ニテ運動中ノモノナリ尚佐竹直太郎代議士代表者トナリ之ニ當リツ、アリ 警務事故ナシ
事件ノ影 響及一般 ノ感想世 評等	指斐川ノ河身ヲ浚渫スルニ非 ^レ ハ上流改修スレモ其ノ效果尠ク又下流民ノ 水害ニヨル窮狀其ノ極ニ達シ一般ニ該工事施行方切望シ居ル狀況ナリ
備考	(Blank)

發生年月日	昭和七年七月
解決年月日	(Blank)
事件 概要	大井ダム副堰堤構築ニ関スル件 岐阜縣
事件 真相	管下奥、領都大井町地内木曾川流域ニ設置シタル大日本電力 株式會社大井發電所用ノ沂謂大井ダム工事ノ堰堤ハ其ノ 堅牢保シ難シトノ説アルヲ以テ之ガ補強ノ爲メ副堰ヲ築 造シ不 ^レ 妥ヲ除去セムト下流民ハ運動ヲ起スニ至レリ。 本運動ハ本縣ノ縣會議員川瀬新一、高島嘉七等主トナリ、村岸 愛知縣ニ關係ヲ有スルモノナルヲ以テ愛知縣側縣會議員等 ト又連繫ヲ保テ運動ヲ持續スルニ至レリ。 技術者方面ノ説ニ依レバ不 ^レ 妥ノ虞ナント雖モ木曾川下流干保 水利組合役員等出張實地調査ヲ了ヘタル談ニ依レバ堰 堤下部ニ甚ダシキ掘ヲ生ジ欠潰ノ虞アリト主張セリ。

備考	事件、影響及一般感想、上評等 下朝次潰ヲ生ズレバ下流民ハ莫大ナル被害ヲ蒙ルヲ以テ一日 早ク不守ヲ除ク為メ堰堤ノ構築ヲ希望シ居レリ、 一般ノ感想ハ技術者ノ談ハ信ジ難シトテ此ノマニ於テ時日ヲ 経過スレバ何時カ欠潰スルモノト考ヘ居レル狀況ナリ、
	警察、措置及 犯罪檢舉 本件ハ單ナル陳情程度ノ運動ナルヲ以テ推移視察ニ 止ム 犯罪檢舉ナシ

真相	百貨店(三越)進出反對運動ニ關スル件 宮城縣 發生年月日 昭和七年九月四日 解決年月日
事實 三越ニ於テハ仙都ビルヲ借受ケ明年三月頃ヨリ開店ノ計畫ナルハ事實ニ シテ之ヲ知リタル商工業者ハ狼狽シ先ツ本年九月四日商店聯盟組織協議 會ヲ開キテ百貨店進出反對ノ烽火ヲ擧ケ今十九日仙臺座ニ於テ創立大會 ヲ開催シ進出反對ノ宣言ヲ發シテ乘勢ヲ擧ケ更ニ聯盟ハ三越ニ對シ阻止 ノ交渉ヲスルト夫ニ市長及本職ヲ訪問陳情シ商高工會議所ヲシテ之ニ參	概要 百貨店三越ニ在リテハ地方進出ヲ企圖シ之カ支店ヲ仙臺市ニモ設置スハ 計畫中ノ處偶公市東一番町ニ仙都ビルヂング建設スルコトナリタル ヲ以テ三越ハ之ト賃貸借契約ヲ締結シ明年三月頃之カ開店ノ運ビニ至リ タルカ公市商工業者ハ之カ出現ニ伴フ營業ノ脅威ヲ憂ヒ百貨店ノ地方進 出ヲ阻止セムトスルニ在リ

<p>警備措置 及 犯罪檢舉</p>	<p>事件ノ影 響及一般 ノ感想世 評等</p>	<p>備考</p>
<p>加セシメ以テ目的ノ貫徹ヲ期スヘク猛運動ヲ續ケ商工會議所ニ於テハ聯盟ノ意思ヲ汲ミ去ル本月七日及十一、二、兩日対策委員會ヲ開キ更ニ十四日議員總會ヲ開キテ本格的運動ヲ為サントシ商工會議所ヲ以テ三越ニ交渉スルト夫ニ商工省及仙臺市長並本職ニ陳情シ阻止運動ノ貫徹ヲ期シツ、アリ</p>	<p>上迷ノ通ニシテ當業者ノ脅威ヨリ該運動ヲ起スニ至リタルモノナルヲ以テ未タ何等不能運動ト認ムハキモノナキヲ以テ唯之カ推移ニ伴視察中</p> <p>商工會議所ニ於テハ當業者擁護ノ為止ムヲ得ストシテ之カ反對運動ヲ為シ居ルカ一般市民ハ却テ進出ヲ希望シ居リ該運動ニ共鳴スルモノ殆トナキ狀況ニ在リ</p>	<p>ナシ</p>

柳津野澤間鐵道延長即成運動ノ件 福島縣

<p>發生年月日</p>	<p>昭和七年九月</p>
<p>解決年月日</p>	<p>未解決</p>
<p>事件ノ概要</p>	<p>昭和三年度ニ於テ坂下柳津間ノ開通ニ依リ所謂柳津線ハ全部完成セリ而シテ鐵道沿線部落民ニ多大ノ恩惠ヲ與ヘツ、アル現況ナリト雖モ柳津以西ニテ河沼郡野沢町ニ至ル六里ノ部落民ハ道路狹隘ニシテ屈曲坂路多ク交通不便ニシテ殊ニ冬季ハ積雪甚シク交通全ク杜絶ノ状態ナリ 故ニ該鐵道延長ニ依ラサレハ其ノ不便ヲ除去シ得ス尙現在ノ柳津線ノ營業不振モ柳津野澤間ノ延長ヲ見サル為ナリトテ過般坂下町長柳津村長地方有志等上京シ八田代議士ヲ介シ主務省ニ陳情スル處アリ尙引續キ運動中ナリ</p>
<p>事實真相</p>	<p>柳津村ヨリ野澤町ニ通スル道程六里ノ山道ハ前記ノ通り不便極リナク他方ノ損失莫大ナルモノアリ目下柳津線ノ不振モ其ノ遠因ヲ探究スルニ山間部落ハ木炭ノ製造盛ニシテ且倉津桐枝モ亦相當産出セリ 然ルニ柳津驛ニ依ラスニテ野沢驛ニ搬出シ居ル狀況ナリ 乗降客ニ於テモ野澤ニ通セサレハ柳津線ヲ利用スルモノ僅クナリ 該線ノ延長ハ独リ柳津以西ノ</p>

警察措置 及 犯罪檢舉	<p>部落民ノ福祉ニ止ラス全河沼郡民ノ生活問題タリ 坂下町其ノ他郡部ノ利益又大ナルモノアリ過般上京陳情ニ依リ漸次曙光ヲ見ツ、アリト雖モ高一般ノ努力ヲ期待シツツアリ</p> <p>事態ノ推移ヲ注視スルニ止リ警察措置ニ出テタルコトナシ</p>
事件ノ影 響及一般 感想世 評等	<p>一、前述ノ如ク事件ノ影響大ナルモノアリ該鐵道ノ延長ト否トハ全河沼郡ノ生命ヲ左右スル重大ナル事件タルナリ 延長實現ノ曉ニハ地方物産ノ進出人馬往來頻繁トナリ地方開發ヲ期スヘキヤ言ヲ俟タス一撤部裁ニハ鐵道延長問題ニ重大関心ヲ持テ或ハ即成運動ヲ起スニ至ルヤモ知レヌソノ實現ヲ切望シツ、アリ</p>
備考	<p>ナシ</p>

矢吹原國營開墾問題

福島縣

發生年月日	<p>明治十八年二月</p>
解決年月日	
事件	<p>矢吹原國營開墾ハ西白河郡、岩瀬郡、内矢吹町鏡石村ヲ中心トスルニ所十四ヶ村ニ亘ル平野中四千町歩ヲ國營開墾トシテ地方開發ヲ計ラントシ明治十八年二月矢吹町有志星吉右エ門ニヨリ提唱サレ着々運動シ来タリタリ 大正十三年八月ニ至リ之カ促進、為開墾係村タル西白河郡矢吹町信夫川崎岡平、吉子川、滑津中畑三神、岩村岩瀬郡須賀川町鏡石、浜田大屋湯本ノ各村關係者ニ於テ西白河岩瀬兩郡開墾田事業期成同盟會ヲ組織シ會長ニハ當時矢吹町長武藤一作ヲ推シ貴衆兩院ニ請願シ昭和四年三月國營開墾實地豫算貴衆兩院ヲ通過シタルモ未タ實行ノ運ヒニ至ラサルモノナリ</p>
事實 真相	<p>西白河岩瀬兩郡開墾田事業期成同盟會ハ西白河郡矢吹町岩瀬郡鏡石村ヲ中心トシテ二所十四ヶ村ニ亘ル平野中四千町歩ヲ國營開墾田ヲシムヘキ目的、下ニ大正十三年八月設立シ之カ目的達成ノ為大正十四年二月内務大</p>

藏農商務大臣並貴衆兩院議長ニ請願シ第五十議會ニ於テ採擇セラレタ
 ルモ政府ニ於テ實行ノ運ニ至ラザリシ爲更ニ大正十五年二月貴衆兩院議
 長ニ請願シ第五十一議會ニ於テ衆議院ノ採擇ヲ得タリ
 而シテ大正十五年七月七日農林省耕地整理課長有働良夫大藏省事務官
 賀屋與宣現場ニ出張調査スル處アリシ結果會議員並町村長所村區長其ノ
 他有志ヲ以テ組織ヲ変更シ五月八日農林技師小西政藏國井直衛及當時本
 縣遠藤耕地課長ニ週回ニ互リ實地調査ヲ遂ケ昭和三年二月一日ヨリ國營
 農林省ニ於テ國營開墾豫定地域ヲ開始シ昭和三年十月二十七日國營開墾
 實地豫算開議ヲ通過シ更ニ昭和四年三月國營開墾實地豫算貴衆兩院ヲ通
 過シタルモ實行ニ至ラズ昭和五年一月農林省ノ實地觀測ヲ了シ引續キ運
 動中ニアリシカ本事業ハ開田上岩瀨郡湯本村羽島ヨリ灌漑用水ノ引用水
 堀ノ難工事ニ巨額ノ費用ヲ要シ開田費ト合スル時ハ其ノ經費全ク巨大ナ
 ルヲ以テ全部國營ハ時局柄考慮ヲ要スヘク爲ニ開田事業ハ縣營トシ灌漑
 用水工事ヲ國營トシ其ノ目的ヲ達成スヘク運動中ニアリ

善後措置
及
犯罪豫舉

ナシ

事件ノ影
響及一般
感想世評
等

本開田事業ノ達成ハ地方一般民ノ熱望シ居ル所ニシテ今日迄該運動中
 絶セズ事務所ヲ吹吹所ニ置キ矢吹町長仲西三良會長ニシテ副會長ニ岩瀨
 町須賀川町長大沼正一ヲ推シ銳意運動中ニ在リテ之カ實現ノ曉ハ新開田
 ノ内約一六六五町ハ現在農家ニ配耕セシメ更ニ新開田約一三五九町及新
 開田四三〇町歩約六六〇カノ移殖民ヲ招致シテ耕作セシムルニ至ルモ
 ノニシテ其ノ達成ヲ要望シツ、アルノ状態ニ在リ
 本件ニ関シテハ本縣選出代議士中野寅吉力盛ニ東奔西走シ居ルカ如ク本
 議會ニ於テモ之カ實現ノ促進ニ努メントスルノ意嚮ヲ關係有志ニ通報シ
 乘レル模様ナリ

備
考

尚右開田地ハ其ノ大半明治十三年ヨリ御料地ニ編入セラレ宮内省ノ主管
 ニ屬シ居ルカ本月十七日宮内省帝室林野局長官三矢宮松閣下一行ノ御料
 地實地視察サレ併ビテ縣有林安達郡高川村森林視察サレタルカ之國營開
 墾ニ至大ノ關係ヲ有シ或ハ矢吹京御料地ト高川村縣有林ノ交換トナリ矢
 吹京開田事業ノ曙光ヲ認メラルルニアラサルヤト噂サレツ、アリ

岩手縣舊銀更生運動、政治化轉向、件

岩手縣

發生年月日

昭和六年十一月二十六日

解決年月日

未解決

事件

概要

一 岩手縣主要三大銀行破綻及新銀行(岩手殖産銀行)設立
 (1) 銀行破綻
 本件銀行破綻、原因ニ付テハ一般金融、梗塞ト銀行内容ノ意外ニ不良ナリシト當時(昭和六年十一月二十四日)最モ本縣ト密接ナル取引關係ヲ有スル青森縣下弘前銀行外二行、破綻、餘波ヲ蒙リ急激ナル取付ニ遭遇セシニ因ルモノト認メラル

(2) 五百萬圓起債及旧三銀行合併計畫
 前記破綻ノ應急対策トシテ差當リ預金者、自重ヲ促シ取付緩和ノ方途ヲ講スル外、盛岡岩手九十ノ三行合同ニ依リテ基礎ヲ確立シ更ニ一千萬圓ヲ起債シテ産業資金ニ振當テ合同銀行ヲ通シテ之ヲ融通シ銀行更生ト産業ノ振興トヲ企圖シ今年十二月二十四日臨時總會ヲ招集シテ滿場一致ノ

協賛ヲ得越ヘテ七年二月一日一先五百万円ノ起債認可ヲ得タルヲ以テ愈々既定方針ニ則リ三行合同ヲ策シタルモ岩手銀行ハ既ニ取付當初ニ於テ支拂ヲ停止シ盛岡銀行ハ今年二月二十二日同様支拂停止ノ已ムナキニ至リ独リ安固堅実ナリト自稱シ合併反對ヲ唱ヘ縣民ノ信頼ヲ一手ニ收メント策シタル九十銀行モ亦三月三十一日同様支拂停止ヲ為スニ至レリ

(3) 新銀行設立

以上ノ如キ状況ニシテ三行共ニ内容極メテ不良ニシテ合同整理ヲ行フモ到底更生ノ途ナシト認メラレタルニヨリ大藏當局並旧銀兩行當事者(九十銀行ハ不取敢單独整理ヲ希望シテ参加セス)ト諮リ別ニ一行創立ノ計畫ヲ樹テ今年三月五日財界安定策ニ関スル起債問題ニ付臨時縣會ヲ招集シ曩ニ認可ヲ得タル五百万円ノ内百五十万円ニテ新銀ノ株式ヲ所有シ他ノ三百五十万円ハ盛岡兩行整理ノ為ノ肩替資金トシテ之ヲ新銀ニ融通シ一面盛岡兩行ハ各三十万円ヲ現物出資トシテ又出シ合計二百四十万円全額拵ノ新銀創立ノコトハ西月十八日東京ニ於テ發起人會開催ニ際シ旧銀側ニ於テハ新銀ニ提出スル物件ノ評價嚴重ニ過クルトナシ南再後ニ於ケル肩替リノ評價ヲモ有利ナル立場ニ置カントテ縣送出代議士ヲ動カシ

創立間際ニ突如トシテ旧銀側及代議士等ヨリ種々ノ質問ヲ提出シ未リ之カ交渉ノ為一頓座ヲ来シ為ニ縣下一般ノ輿論トシテ渴望スル新行創立ニ溢滞ヲ来シタルカ大藏當局ノ翰施モアリ今年五月二日妥協案ヲ發見シ全月十九日之カ創立ヲ見再実行務ノ進展ヲ為シ今ヤ二十箇支店(十一月十日現在青森縣一ヶ所ヲ含ム)ヲ開店スルニ至レリ

(二) 旧銀行ノ整理ト更生運動

(1) 旧銀行整理案發表ト其ノ影響

(1) 一般輿論

前述ノ如ク旧三銀行共ニ金融機關トシテノ機能ヲ失ヒ僅ニ其ノ形骸ヲ留ムルニ過サル狀況ニ在リシヨリ大藏省ハ昭和七年五月十七日盛岡兩行ニ對シ新規營業停止ヲ命シ且整理案ヲ作成ヲ指示スル處アリシカ兩行ハ公月三十一日共ニ之カ整理案ヲ發表シタルカ預金者其ノ他各方面ヨリ不誠意極マルモノナリトノ批難怨嗟ノ聲甚々トシテ熄マサルモノアリキ

(四) 縣町村長會ノ銀行内容調査

各町村個々ノ公金合計約四百五十万円ヲ盛岡兩行ニ預金シ居ル縣町村長會ハ五月三十一日六月一日ノ兩日ニ亘リ盛岡市ニ之カ対策協議會ヲ開キ

盛岩両行ノ整理案ハ銀行本位ニシテ預金者ノ立場ヲ顧サルモノニ付承認スル能ハストノ決議ヲ舉ケ銀行内容ノ調査ヲ為スノ必要アリトテ旧銀當局ト折衝其ノ承諾ヲ得今年七月五日日本興業銀行顧問兼護士秋山襄外計理士二名ヲ依囑シ今月十六日ヨリ本格的ノ調査ニ入り九月上旬發表ノ豫定ナリシモ種々ノ事情ノ下ニ沿革四ヶ月ヲ閱シ十一月四日ニ至リ両行共ニ更生不能ノモノニ付解消整理ヲ為スヘキモノナリトノ断定下ニ資産内容ノ發表ヲ見タリ

(イ) 社會大衆党ノ策動

前述ノ如ク盛岩両行ノ整理案ニ對シ縣所村長會ヲ首メ一般預金者ノ不滿ノ聲喧シキモアリシカ社會大衆党盛岡支部ハ之ヲ契機ニ虎勢拡張ヲ策シ其ノ表面的趣旨ハ大要縣所村長會ノ夫ト大差ナカリシモ當時々言動矯激ニシテ常規ヲ逸スルモノアリシヲ以テ夫等ノ犯法行為ニ對シテハ夫々取調送檢手續ヲ為シタリ

(ニ) 旧銀重役ニ對スル告訴ト檢事局ノ調査

五月三十一日發表ノ盛岩両行ノ整理案ニ對シ縣所村長會ヲ始メ各所ニ不

誠意ナリトノ批難ノ聲高カリシモ重役等ハ依然トシテ其ノ地位ニ憑々タルモノアリ且ハ私財提供ノ明示スラ去ケントスルカ如キ狀況ニ在リシヲ以テ之ニ憤慨シタル株主菊池儀兵衛、國分謙吉外二名ノ利害關係者ヨリ盛岩両行頭取(盛銀頭取金田一國士 岩銀頭取中村治兵衛)ニ背任横領ノ犯罪アリトテ今年七月十一日盛岡地方裁判所檢事局ニ告訴ヲ提起シ次テ今年八月二十五日九十銀行頭取佐々木卯太郎ニ企様ノ犯罪アリトテ株主村上順平外四名ヨリ同シク檢事局宛告訴アリ更ニ菊池儀兵衛ヨリ盛銀新重役太田孝太郎 矢幅正三郎ニ對シ背任横領ノ犯罪アリトテ十一月十日追起訴ヲ為シタリ 檢事局ハ本年七月告訴當初ヨリ取調中ナリシカ漸ク十一月七日盛銀貸付課長田村富藏ニ勾留狀ヲ執行取調中ナルカ更ニ進展ヲ見ル模様ナリ

(ホ) 旧銀重役總辭職

五月三十一日發表ノ盛岩両行ノ整理案ヲ迎リテ町村長會ノ活動ノ衆産党ノ重役私財提供ノ強要其ノ他ノ対策ノ利害關係人ヨリノ重役告訴問題等銀行不誠意呼リノ喧シキモノアリ一面又大藏當局モ該整理案ヲ承諾セザリシヲ以テ茲ニ小職ハ盛岩両行重役ニ警告ヲ發シテ自責ヲ促ス處アリシ

ヲ以テ七月中旬兩行頭取ハ各重役ノ辞表ヲ取纏メ總辭職ヲ申出テ後任重役ノ詮衡ヲ知事ニ一任シ来レルヲ以テ之ヲ諒トシ銳意其ノ衡ニ當レリ

(2) 旧銀ノ整理解消ト銀行更生

(1) 整理解消ノ要旨(大藏省銀行局及知事ノ主張)

旧銀解消整理ハ大藏省銀行局ノ主張ニシテ之ヲ要スルニ内容ノ不良ナル銀行ノ併立ハ徒ニ預金者其ノ他取引関係者ヲシテ常ニ銀行ニ対スル信用ヲ疑ヒ不安ヲ起シシムルニ至リ動モスレハ却而財界ヲ混乱ニ導ク虞ナシトセサルヲ以テ内容不良ナル旧銀ヲ整理シ堅實鞏固ナル銀行ヲ興シ一縣一行主義ノ大原則ニ依ラントスルニ在リ

(1) 銀行更生運動ト其ノ主張(株主及債務者等ノ主張)

(a) 更生運動ノ擡頭

旧銀更生運動ノ先驅ハ本年六月中旬岩銀株主等小數ノ者ニ於テ自行更生ノ協議ヲ為セルニ始マリレモ些シタル衝動ナカリシモ同年八月中旬縣北ニ戸郡前縣議國分謙吉等屬郡ニ運動ノ火蓋ヲ切リ次テ同人ノ策動ニ依リテ盛岡市議等ニ火火ニ更ニ盛銀總會ニ先立テ十月二十日盛岡銀行ト特殊關係ヲ有スル柳貫郡花巻町ニ旧銀更生同盟會ノ生誕ヲ見更ニ運動繼續ノ

目的下ニ盛岡市ニ花巻盛岡兩同盟會ヲ合同シ且縣内同志ヲ一丸トスル旧銀更生同盟聯合會ヲ組織シ盛岩兩行株主總會等ヲ目指シ更生運動ニ邁進ノ申合セララスシタリ

(b) 更生運動者ノ主張

表面ノ主張

(1) 大藏省ノ方針タル一縣一行主義ニテハ金融經濟ノ妙機ニ浴シ得サルヲ以テ旧銀三行ヲ合同シ殖銀ノ補足トシテ更生セシムルコト

(2) 大藏省指示ニ從ヒ解消整理ヲ為スニ於テハ未拂株ノ拂込及債務ノ急激ナル強制取立ヲ實行セラレ中小商工業者ニシテ倒産スルモノ續出シ地方的經濟恐慌ヲ招来スルノ虞アルコト

(3) 殖銀ノ營業方針堅實ニ失シテ商工業者ノ期待ニ及スルヲ以テ他ニ一行ヲ必要トスルコト

等ヲ擧ゲテ旧銀更生ヲ主張シ運動ヲ繼續シ居ルモノナリ

(4) 盛銀後任重役選舉株式總會

十一月九日盛銀總會ニ際シテハ最ニ旧銀當業者ノ依頼モアリ知事ニ於テ後任重役ノ推薦準備ヲ整ヘツ、アリシカ之ヲ着破シタル更生運動者ハ總

會ニ於テ大藏省ノ方針ヲ体セル知事推薦ノ重役ヲ一舉ニ排撃セムコトヲ企テ就中花巻旧銀更生同盟會ハ會長宮澤直治ヲ先頭ニ同志ニ飛徹シ猛運動ヲ開始シ旧銀整理ニ邁進スルモ未拂込株ノ拂込ヲ為ササルコト等ノ好餌ヲ與ヘテ株主委任狀ノ獲得ニ狂奔セシヲ以テ一時更生ノ美名ニ誘ハレテ僥倖的樂觀ニ陶醉スルモノ漸次簇出シ刺ハ知事ニ重役推薦ヲ依頼シテリシ盛銀関係者モ之ニ内通シ遂ニ不自然ナル過半数ヲ得テ株主總會ヲ左右スルニ至リ更生派意中ノ重役當選ヲ見ルニ至レリ

(二)大藏省及知事ニ陳情
 旧銀更生運動者ハ八月以降同志ノ署名ヲ求メ縣民ノ輿論ナリトテ大藏省並知事ニ數回ニ亘リ陳情スル知アリタルカ尚繼續ノ模様ナリ

事 實
 真相

一 銀行内容ト大藏省ノ方針
 旧銀各行ノ資産内容ハ最も公平ナル立場ニ在リテ調査シタル縣所村長會カ十一月四日發表シタル更生不能ナリトノ断定ニ徴シテモ明カナル如ク解消整理ヲ為スニ非レハ他ニ施スヘキ方策ナク若シ之ヲ當業者ノ意ニ任セルカ如キコトアルニ於テハ一般世人ニ疑惑ノ念ヲ抱カシメ延テハ地方

財界ニ不安焦燥ノ雰圍ヲ醸成スルノ憂アルヲ以テ整理解消ヲ命ジ之ニ替フルニ堅實鞏固ナル殖産銀行ヲ創立シ地方金融ノ利便ニ資シ財界ノ安定ヲ圖ラントスルモノナルカ更生運動者ハ独リ旧銀ノミ不動産特別融資法ノ恩惠ヲ浴セスニテ解消整理ヲ為ササルハカラサルハ大藏省及知事ノ主唱ニ依リテ創立セラレタル殖銀ノ繁榮ヲ圖ランカ為メ犧牲ナリトノ憾測ヲ為シ居ルモ本法ノ趣旨ハ專ラ活用銀行運轉資金ノ円滑ヲ計ラントスルニ在ルヲ以テ單ナル解消整理ノ銀行ニ適用サレサルハ當然ニシテ何等他意ナキモノナリ

二 更生運動ノ真相ト其ノ政治的轉向
 (一)更生運動者ノ真意
 更生運動者ハ旧銀重役一部ノ者ト緊密ナル連絡ヲトリ又他方縣選出代議士等ヲ動カシ輿論ヲ煽リ大衆ノ力ニ依リテ當局ノ方針ヲ緩和シ不動産特別融資法ノ適用ヲ受ケ他面相殺其ノ他ノ整理方法ニヨリ漸時銀行内容ヲ改良化更生セシメントノ僥倖ヲ夢想シ居リテ其ノ大多數ハ株主又ハ多額債務者ナルヲ以テ當局ノ方針ニ依リ整理ヲ為スニ於テハ所有株券ハ全然無價値トナリ且新株及自己債務ニ対シ急激ナル強制取立ヲ為サルハ懸念シ

更生不能ヲ知リツ、モ之カ運動ヲ續ケ居ルモノ、如ク随テ何等具體的根
本方針ナク寧ロ更生ノ必須條件トシテノ「未拵株ノ拵込」ヲ為ササルコトノ
好餌ヲ與ヘテ株主委任狀ヲ取纏メタルカ如キ事例ニ徴シ見ルモ不飽ノ動
機ヨリ一時的方針乃至ハ僥倖の野心ニ動ナレ全然更生ノ確心ナクシテ運
動ニ居ルモノト見受ケラル

(四) 更生運動ノ政治的轉向

旧銀更生ノ状況ハ要スルニ解消整理ノ方針タル大藏當面ノ意ヲ体セル知
事ト更生整理ヲ目論ム旧銀當業者及株主並債務者トノ正面衝突ノ形トナ
リタルカ更生派ハ十一月九日開催ノ盛銀株主總會ニ於テ知事推薦ノ重役
ヲ一蹴シ自己意中ノモノヲ舉ケ大藏省及知事ニ對シ更生陳情ヲ為シタリ
シモ依然トシテ既定方針ニ毫モ変更ナキヲ看取シ最近ニ至リ大久保銀行
局長及知事ノ存在ハ銀行更生ニ大支障ナリトテ之ヲ排斥シ其ノ目的ヲ達
成セントノ魂膽ヨリ縣送出代議士等ヲ動カシ政治的手段ニ出テントスル
ノ傾向漸ク熾トナリタルカ若シ其ノ實現不可能ナル場合ハ銀行局長及知
事ノ意見ノ如何ニ不拘直接大藏大臣等大藏首脳部ニ陳情シ局長ヲ高圧シ
目的達成ヲ期セントスル意氣込ヲ示シ居ルモ具體的方針ノ確立ナク又更

生ノ確信ナシ

旧銀各行重役ニ對スル北背任横領ノ告訢事件ハ直接檢事高提出ノモノニシテ真
相ハ目下取調中ナルモ發言察措置ニ出テタルコトナシ

警察措置
及
犯罪檢舉

事件ノ影
響及一般
ノ感想世
評等

旧銀更生ノ必須條件ハ重役ノ私財提供、未拵株ノ拵込、債務弁済、預
金ノ据置、運轉資金ノ調達等ナルカ更生運動者ノ多クハ株主及多額
負債者ニシテ銀行内容等ヲ考慮スルコトナク又ハ之ヲ知ルモ故意ニ自己ノ
利害關係ヨリ不可能ナルヲ知リテ、モ更生ノ美名ニ隠レテ運動ヲ續ケ更
ニ縣送出代議士乃至ハ縣議ヲ動カシ政治的ニ解決セントスル情弊ナリカ
斯ク、如ク解消整理又ハ更生整理ノ何レニモ進展セズ斯ル凝滞不
安ハ状態ヲ長ク繼續スルコトハ地方金融界ノ為洵ニ憂慮ニ堪ハサル
如ニシテ銀行當業者ニシテ飽ク迄大藏省ノ方針ニ逆行セムトスルニ
於テハ銀行預金者、債務者等總テノ利害關係者ニ不利ナルコトニシテ
望マシカラサル如ナルモ破産宣告ノ申請ヲ為スモ亦己ムヲ得サルモノトナシ
縣町村長會、如キハ近ク總會ヲ開キ之カ對策協議ノ模様ナリ

備考

銀行問題策動ニ結リ社會大衆党盛岡支部員等檢舉ニ関スル件 岩手縣

發生年月日 昭和七年七月五日及今月十一日

解決年月日 未解決

社會大衆党盛岡支部ニ於テハ盛岡、岩手、九十銀行閉鎖問題ニ付預金者ノ動搖スルヲ機ニ虎勢拡張ヲ圖ルヘク數回ニ涉リ銀行問題市民大會ヲ開催シ其ノ決議ニ基キ大衆的行動ニ依リ各銀行並重役ノ私宅ヲ訪問シ私財提供ヲ強要スル等其ノ行動多數ノ威カヲ示シ強談威迫ノ行為ニ出テ殊ニ七月十一日、如キ支部幹事横田忠夫外十余名ハ盛銀重役金田一直太郎方ニ至リ私財提供ヲ要求セルモ本人不在ナル為其ノ歸來ヲ待ツト稱シ居宅ニ侵入シ家人ハ後難ヲ惧レテ黙認シ居ルヲ奇貨トシ占領セル一室ニ於テ支部幹事會ヲ開催シテ銀行問題ニ関スル対策ヲ協議シタル外夜具食料品等ヲ運入レ更ニ蓄音機ヲ持込ミ之ニ興スル等徹宵シ翌十二日ニ至リ表門ニ社會大衆党支部旗ヲ掲ケ大衆党支部出張所ト貼出ス等其ノ行動漸ク矯激ニ趨リ形勢隱當ヲ欠クニ至レルニヨリ家人ハ一先ツ退去ヲ申入レタ

ルニ應ヒス更ニ警戒中、警察官、諭示ヲモ肯セサルヲ以テ午後四時全員十二名ヲ所轄盛岡警察署ニ檢束シ住居侵入トシテ取調ハ併セテ他ノ各銀行重役ニ對シ多數ノ威カヲ示シ私財提供ヲ強要シタル暴力行為等処罰法違反ニ付テモ取調中其ノ間種々ノ投書密告等アリ旁々取調ノ進行ニ伴ハ大衆黨支部幹事連ノ既住ノ詐欺横領恐喝等ノ余罪發覺シ之等ノ破廉恥罪ニ付テモ取調ノ上所轄盛岡区裁判所檢事局ニ送致セリ

社會大衆黨盛岡支部員、銀行問題ニ関スル縣町村長会ノ決議行動ト大差ナク其多ク言語動作ニ於テ奇矯ナリシニ過サリシモ動モスレハ大衆的行動ニ依リテ地方ノ不安ヲ醸スノ傾向アルヲ以テ屢々警告ヲ與ヘ不法行為ニ出ツルコトナキ様教諭取締ヲ為シ未ダクリタルモノニシテ一般預金者ハ其際無産党ノ活動ハ多ク自分等ニ有利ナルヘシトノ近視的打算の見解、下ニ裏面ニ於テ激勵シ又多クノ運動資金ノ援助ヲナス者サハアリタルヲ以テ支部ニ於テハ之ニ努メ得テ増長シ其機ニ於テ大イニ宣傳、党勢擴張ヲ圖ラントシ漸次群衆ノ煽動ヲ主トシ從テ其ノ運動煽動ニ趨リ遂ニ前述ノ如ク檢舉ノ止ムナキニ至レルモノナリ

事實真相

前記ノ如キ事由ニ依リ社會大衆黨盛岡支部幹事横田忠夫外数名ヲ夫々送而シタル結果盛岡區裁判所ニ於テ左ノ通判決言渡アリタルカ各被告共目下控訴中ナリ
南横田忠夫ニ對シテハ元大衆黨員鷹嘴岩雄ヨリ金一千円恐喝シタル事件アリ起訴セラレタルモ兇罪トナリタル為之ニ對シ檢事控訴シタリ
一八月二十二日判決

警察措置及犯罪檢舉

暴力行為等処罰ニ関スル法律違反及住居侵入罪 藤原利朗(文部書記) 罰金 五拾圓
暴力行為等処罰ニ関スル法律違反 宮野恒造(文部幹事) 罰金 五拾圓
住居侵入罪 横田義重(令) 罰金 貳拾圓
一九九月二十六日判決
暴力行為等処罰ニ関スル法律違反及横領恐喝罪 横田忠夫(文部幹事) 懲役 八箇月
横領恐喝罪 池田謙藏(元支部員) 懲役 六箇月
横領罪 高橋三右衛門(令) 懲役 四箇月

事件ノ影
響及一般
ノ感想世
評等

社會大衆黨盛岡支部ニ於テハ檢舉後モ銀行問題ニ付若銀行其他ニ對シ要
求書ヲ提出スル等策動ヲ續ケ居ルモ從來ノ如ク奇激ノ行動ナク漸次穩健
トナリタリ 一方地方民ハ從來無産黨ノ行動ハ余リニ矯激ニシテ常規ヲ
逸セルノミナラス此ノ間支部幹部ハ三百的行爲ニアリタルモノニシテ今
田ノ檢舉ハ當然ナリト林シ居リ殊ニ從來ヨリ支部幹部ハ常習的ニ無産階
級解放運動ヲ好餌ニ破廉取罪ヲ敢行シ居タルコト明瞭トナルヤ之迄多サ
好意ヲ以テ迎ヘ居レルモノモ其ノ非人道的裏切行爲ニ警キ黨員以外殆ト
離反セルハ狀況ナリ

備考

國民同盟山形縣支部幹部、傷害事件 山形縣

發生年月日
昭和七年九月二十八日

解決年月日
昭和七年十一月八日

事件
民政黨縣支部大會ニ來縣中ノ支部長太田政弘カ九月二十八日午後十時二十
五分山形釋發急行列車ニテ帰京セントシタル際見送ノ爲釋構内ニ入レル
縣議五十嵐喜一郎及山形民報社長齋藤庄之助ノ兩名ニ對シ國同派縣
幹部北郷恒一(縣議)前澤六之助(山形市議)伊藤芳夫(楯岡町議)
草賀清吉等カ毆打暴行ヲ加ヘタルモノナリ

概要
右暴行事件ハ國同派代議士佐藤啓ト行動ヲ共ニシ來レル縣議五十嵐喜
一郎、血谷太郎兵衛、兩名カ民政黨ニ留党ノ態度ヲトリ然モ五十嵐ハ政
務調査部長、血谷ハ情報部長ニ就任シタル態度ニ憤慨ニシタル結果ニ
シテ齋藤庄之助ハ最初ヨリ留党ヲ強ク主張シ民政黨遊説ニ付テハ主
トシテ之ヲ非難シ九月二十八日取頭ニ於テハ太田支部長ニ伴ハレ來リタルモ

真相

備考	事件、影響及一般感想等	及 犯罪豫舉
		<p>區裁判所檢察官ニ送致シ檢察官ニ於テハ十月十三日被疑者中前澤六之助及伊藤芳夫ノ兩名ヲ起訴シ北郷恒一、草賀清吉ニ対シテハ不起訴處分ニ附シタリ 十月三十一日裁判所ハ右兩名ニ対シテ罰金百圓宛ノ言渡シアリ十一月八日判定確定セリ</p>

警察措置

國同側ノ餘憤カ遂ニ齋藤ノ毆打トナリタルモノナリ
 事件ノ當初山形驛前巡查派出所小田巡查ハ改札口附近ニ於テ騒々ニキリ見駐休ケタル處前記伊藤芳夫及北郷恒一ノ兩名カ五十嵐ヲ所持セルステッキニテ毆打セントシツ、アリシヲ以テ之ヲ制止シ且馭手ニ此ノ旨山形警察署ニ急報方依頼シ五十嵐ヲ乗車セシメタルモ伊藤モ亦列車内ニ入り所持セルステッキヲ以テ暴行シ全途一週間ノ傷害ヲ加ヘタリ、小田巡查ハ直ニ伊藤ヲ車外ニ引下シタル處再ヒ赤松山北方跨線橋附近ニ喧騒ヲ削キ駐休ケタルニ齋藤在之助ハ前澤六之助ノ爲ニステッキヲ以テ毆打セラレ前澤ハ直ニ走リ去リシルモ齋藤、太田、身辺ヲ保護スヘク且ッ加害者ヲ逮捕スヘクニ等車ノ停車セル位置ニ至リタル所伊藤等ハ自動車ニテ逃走シタルニヨリ警察署ニ報告方々未合セル湯川巡查ニ依頼シ直ニ自動車ニテ追跡應援ノ相良巡查部長等ト協力シ山形市内料理屋千歳館ニ於テ前記前澤、伊藤、北郷、三名ヲ逮捕セリ

當日午後十一時三十分ヨリ現行犯人トシテ右被疑者等ヲ取調ヲ開始シ九月三十日傷害及銃砲火藥類取締法施行規則違反トシテ所轄山形

新庄警察署警察官瀆職事件 山形縣

發生年月日 昭和七年二月九日

解決年月日

本年二月一日管下最上郡舟形村ニ於テ村會議員選舉ヲ施行シタルカ全選舉ニ當リ民政派候補者伊藤重次郎派ノ選舉違反事件(買収)發覺シ二月九日関係者二十一名ヲ折轄新庄警察署ニ於テ取調、上二月二十三日一件書類ヲ山形檢事局ニ送致シタルニ夫々罰金、處分ヲ受ケタルカ被疑者中松岡豊治等ハ右事件取調ニ當リ取調警察官ヨリ暴行傷害ヲ加ヘラレタリト醫師星川徹太郎(民政派舟形村々議)ノ診斷書ヲ添ヘ當時新庄署長タリシ柿崎美根一外取調警察官五名ヲ瀆職ノ嫌疑ヲ以テ三月八日山形檢事局ニ告新シタルモノナリ 檢事局ニ於テハ檢事加川大審ヲ主任トシテ取調ニ當ラシメタルニ事實無根ノ多ク七月廿一日不起前處分ニ附シタルカ其ノ後宮城控訴院檢事長ノ指揮ニ依リ再取調ノ結果九月十六日豫審ヲ請求スルニ至リ前警部補菅原米藏全長因貞次前巡查部長長井熊八郎全山下長四郎等四名ノ強制收容ヲ見タルモノナリ

事件ノ真相ハ目下豫審判事ニ於テ審理中ナルモ各新聞紙ハ右事實並經過ヲ報導スルニ當リ全ク針少棒大ノ記事ヲ掲ケ恰モ管下警察官擧ナリ動搖シ居ルカ如ク報シタルモ事夫ハ唯新庄警察署員ニ於テ收容警察官ニ同情ノ餘リ百九枚ノ檄文ヲ警察署及有志ニ郵送シタルノミニテ同署員トテモ其ノ後知事及警察部長ノ注意ニ依リ何等不穩ノ動搖ナク勤務ニ精勵シ居リタルモノナリ

四警察官收容ニ見タル前日ニ於テ起新模様アルヲ知ルヤ直ニ警察部長ヨリ檢事正ト交渉警察官ニ對スル衝動大ナルヲ以テ深甚ノ考慮ヲ促ス處アリタルモ結極起訴免レ難キヲ見テ各四名ヲ依頼退職セシメ署長柿崎美根一ツ休職トナシ箇面ノ措置ヲ講シタル外縣下各警察官ノ動搖防止ニ付注意ヲ與ヘ且事件一志落着後ニ新庄署員ニシテ輕舉盲動ノ擧ニ出ラタル警察官ニ對シテハ十月三十一日夫々罰俸轉勤ノ處分ヲ為シタリ

本事件ノ發生ハ警察官ハ勿論各方面ニ多大ノ影響ヲ與ヘ四警察官ノ收容ニハ多大ノ同情ヲ寄セ居ル模様ナリ民政虎文部ニ於テハ相當関心ヲ有シ筆態ノ推移ニ深甚ノ注意ヲ拂ヒツ、アリタルカ前新庄署長ノ犠牲ニナリ

備考	ナシ
感想世評	タルモノトシテ同情シ靜觀シ居ル狀況ニシテ政友派ニ於テハ當時対策ヲ講セント策スルモノアリシモ目下ノ處何等積極的行動ニ出スルモノナキ狀況ナリ

罹災救助基金利子運用問題ニ關スル件 石川縣

發生年月日

昭和七年十月二十五日

解決年月日

事件

概要

事實

本年十月二十五日本縣々々參事會ニ於テ罹災救助基金利子金六万七千壹百
 円中ヨリ内金六万三千六百円ヲ一般會計ニ繰入レ救農土木事業監督指導
 費ニ充當スルコトニ決議シ主務省ニ對シ認可申請ヲ爲シタルニ端ヲ發シ
 本縣私設社會事業聯盟及郡市方面委員提攜ノ下ニ反對運動ヲ爲スコトニ
 決議シ同月二十八日全日本私設社會事業聯盟理事代議士守屋榮夫等ヲ迎
 ヘ演說會ヲ開催シ法律改正ノ主旨ニ及スル不當ノ措置トシテ反對ノ象勢
 ヲ擧ケタルカ守屋代議士ハ本件ニ關シ未ル通帝帝國議會ニ於テ主務省ノ
 方針ヲ質シ右事實ヲ指摘ノ上論議セハトスル模様ニアリ

本件ハ罹災救助基金法第十五條ノ二ニ基キ縣財政上已ムヲ得サル事情ニ
 依リ本年度ニ限り前記利子ノ流用ヲ爲シタルモノニシテ全然其ノ趣旨ヲ

真相	警察措置 及犯罪檢舉	事件、影 響及一般 感想、世 評等	備考
没却シタルモノニ非ス救農土木事業費ニ充當セシ残額三千五百円ハ私設 社會事業助成金ニ交付シアルモノニ有之		目下、處一般民ニ及ボス影響及感想、世評等ナシ	

發生年月日	解決年月日	事件 概要
昭和四年十二月十日	未解決	<p>庄川筋漁業組合設立認可申請問題、件 富山 縣</p> <p>管下東砺波郡井波町外附近ハケ村（雄神種田青島山野東山見上平平利實） ノ漁業者ニ於テハ庄川筋高堰堤築造ノ為漁獲減少シ漁業者ノ生活ヲ脅威 スルヲ以テ漁業組合ヲ組織シ電力會社（昭和電力庄川水力電氣會社） ト協力ノ下ニ漁獲ノ繁殖ヲ計リ以テ田滿ナル發達ヲ遂ケント、理由ノ下 ニ昭和四年十二月庄川筋漁業組合設立ノ認可申請ヲナシタルモ再後徒ニ 知事内務部長等主腦者ノ交迭毎ニ新陳情ヲ繰返スノミニシテ未タニ認可 ヲ見ナルハ如何ナル理由ナリヤト言フニ在リ之カ申請ノ主腦者ハ東砺波 郡東山見村吉井梅之助外多クハ飛州木村株式會社長平野增吉指導ノ下ニ 本縣選出代議士土倉宗明（政友）ニ認可促進方依頼シ土倉ヲ通シテ政友 會所為代議士藤井達也、牧野良三ニモ依頼シ居テ横條ナリ</p>

山形 石川

事實	<p>本組合ヲ設立セントシタル動機ハ左川ニ於ケル電力會社對飛州木材會社ノ繫争問題ヨリ飛州木材會社長平野増吉ハ當時ノ腹心ヲ通シ電力會社ノ及對團體ヲラシメントシテ副業的漁業者ヲ勸說セシメテ組合設立認可申請セシメタルモノニシテ結果ニ依リ業務確實有利ナラシメントスル目的ノ一面漁獲高減々堰堤ヨリノ放水量不足ヲ口實トシ電力會社ニ對抗シ更ニ有利ナル補償條件ヲ得ントスルモノニ非スヤト認メラル、莫モアリ又漁業組合タルヘク地域廣汎ニ過ケル嫌ヒモナシトセス尙調査研究ヲ要スルモノナリ</p>
真相	<p>視察以外警察措置ニ出タルコトナシ 犯罪ナシ</p>
警察措置及犯罪檢査	<p>各方面ノ漁業專業者ハ全部昭和四年堰堤完成スル頃漁獲減少ニ依ル補償料ヲ受ケ居レル處ニシテ未タ補償ヲ受ケサルモノハ漁業組合設立ヲ見越シ急遽漁業鑑札ヲ得タル新規漁業者ニ係リ青島村東山見村等ニ多シ、今日尙テ運動ニ熱中シ居ルモノハ多ク坎ノ部類ニ属シ專業者ト看做スヘキモ</p>
事件ノ影響及一般感想	<p>感世</p>

評等	<p>ノ二三ニ止リ一般ニ大ナル影響ナク世評ハ利權ヲ目的トスルモノナリト云フニアリ</p>
備考	

庄川堰堤湛水内未解決地浸水問題ノ件 富山縣

發生年月日	解決年月日	事件ノ概要	事實
昭和五年九月	未解決	<p>庄川水力電業株式会社(日電系)カ昭和五年九月管下庄川ニ於ケル小牧堰堤 ×切湛水スルニ際シ庄川左岸東砺波郡利賀村新山ニ十六番地ヨリ三十番 地ニ至ル約百町歩ノ買収未解決地アリシニ不拘堰堤×切許可ヲ為シタル ハ官廳ノ片手落ナリト云フニ在リ土地所有者中東砺波郡开成町長棉榮一 派ハ電力會社ト妥協シ何等ノ主張ヲナサ、ルモ今町青木與四郎野村市三 郎外十三名ハ其ノ所有分約ニ町三及余ニ対シ要價ヲ求メ大阪市在住元代 議士今北治作ノ指導ニ依リ本縣及中央ニ陳情シツ、アリ、右ノ者等ハ本縣 選出代議士土倉宗明島田七郎右正門(天ニ政友會所屬)ト親交アルヲ以テ全 代議士等ヨリ之カ措置ニ関シ質問アルヤモ知レス</p>	<p>電力會社側ニ於テハ該土地ハ大正八年十二月買收済ノモノニシテ其後賣 渡人等ハ公簿面ト実測上トニ差異アルヲ奇貨トシテ土地ノ増歩ヲ計リタ</p>

真相	<p>ルモノニシテ要價申立正確ナラスト主張シ結局民事訴訟ノ判決ニ俟ツ申主人等ハ民訴ニ依ラス政治的解決ニ全カヲ注ヤ居ルモノニ非レハ解決至難ノモノト認メラル</p>
警察措置 及 犯罪檢舉	<p>所有權侵害問題ナルヲ以テ未ダ警察上ノ措置ニ出ラザルコトナシ 犯罪ナシ</p>
事件ノ影 響及一般 感想世評	<p>本件七十歩、要價ノ正否ハ約百町歩ニ亘ル未買收ト称スル地域ニ及フモノニシテ利害關係大ナルカ關係者ノ多クハ土地値上リヲ目的トシタル所謂利權買取ニ左右サレ今日近相當ノ資金ヲ投シ居リ為ニ運動モ稱モスレハ常規ヲ逸セムトスル傾アリ何レモ水電會社側ノ放任状態ヲ難シ居ルモノナリ 第三者ニ於テハ利權屋ノ失敗ト目シ居ルモノ一部ニハ地方民ノ思想上ニ及ホス影響大ナリトシ會社ノ讓歩ヲ期待スルモノアリ</p>
備考	<p>ナシ</p>

發生年月日	<p>大正十五年五月</p>
解決年月日	<p>未解決</p>
事件	<p>庄川ニ於ケル流枝問題ニ關スル件 富山縣</p>
概要	<p>本社名古屋市所在飛州木材株式會社(社長平野增吉)ハ大正十五年以來管下庄川ニ於ケル庄川水力電氣株式會社(日電系)ノ小牧堰堤昭和電力株式會社(天同系)ノ祖山堰堤築造ニ對シ流木權侵害其ノ他ヲ理由トシテ反對ヲ為シ現ニ</p> <ul style="list-style-type: none"> 一 堰堤實施設計認可取消請求(行政裁判所大正十五年第一四一號) 一 流木材設備認可取消請求 (行政裁判所昭和五年第一九九號) 一 灌水認可取消請求(行政裁判所第二九四號) 一 流木權確認並妨害排除請求(大阪地方裁判所昭和五年第一一五一號) 一 損害賠償請求(大阪地方裁判所昭和六年第九八三號) <p>等ノ行政民事訴訟ヲ提起中(本縣及電力會社ヲ被告トシテ)ノモノナルカ昭和五年九月西堰堤灌水以來ハ毎歲結氷ヲ待テ木材ヲ大流送スル</p>

<p>事 實</p>	<p>コトニ依リ流材設備不完全ヲ立証セムトシ現今ニ於テモ本年二月ノ残材約四万ニ三千石ト新材トノ一時流送ヲ企圖シ居ル模様ナルカ前記行政民事面訴訟共最近飛州會社ニ取リテ不利ナルヤノ觀測行ハレ旁々中央ニ於テ進メラレツ、アル馬場勸業銀行總裁等ノ居中調停ニ際シ可及的條件ヲ有利ナラシムヘク昭和三年頃ヨリ連結アル本縣送出代議士土倉宗明(政友)等ヲミテ政府ノ本件ニ対スル方針ニ関シ質問ノ上何等カ言質ヲ得ント努ムルヤモ知レス</p>
<p>真 相</p>	<p>行政民事面訴訟制度ノ結果ニ俟タサレハ兩者ノ主張(設備)ノ正(寔)否判明セス</p>
<p>警察措置 及 犯罪檢舉</p>	<p>本件紛争ニ基ク警察事故防止上毎年流材期(十月末ヨリ翌年二月末迄)ニハ相當警察官ヲ派遣取締セシメ居レリ 犯罪檢舉ナシ</p>

<p>事件ノ影 響及一般 感想世評 等</p>	<p>両電力會社並飛州木材會社共本件抗争ニ相當救レ居ルハ事實ニシテ殊ニ飛州木材會社ハ之カ費用數百萬圓ヲ神戸市金貨業既新兵衛ヨリ借用シ居ルモノ、如ク之カ返済ニ焦慮シ事件解決ノ進捗ヲ希望シ居ル模様ナルモ高和戰兩様ノ準備ヲナシ例年十月中ニ流送スル残材モ本年ハ「鏝」ヲ打テ針金ヲ以テ繋留シ(約四万ニ三千石)調停決裂セハ本年度ノ新材ト共ニ流送シ流材設備ノ不完全ヲ暴露スル一方警察事故ノ發生モ厭ハストスル象運ニ看取セラレ斯ル場合ニ於テハ一般社會ニ対スル悪影響モ大ナルモノアラハト認メラル、 一般ニ於テモ兩者ノ抗争ハ地方發展ノ上ヨリ觀テモ將又公共的國家事業ノ經營上ヨリ見テモ採ラサル處ナリトシ内滿解決ヲ期待シ居ルモ其ノ抗争ノ根底深キヨリシテ一朝ノ解決ハ至難ナラント目シ居レリ、</p>
<p>備 考</p>	<p>ナシ</p>

山

岡山 石川 福

醫藥分業實現運動ノ件

岡山縣

發生年月日	解決年月日	事件	概要	事實真相	警察、措置及 犯罪檢 査
			<p>藥劑師多年、更望ニ係ル医藥分業ハ曩ニ諸願奉負ニ於テ、全會一致可決シ居レルモ、医師ノ反対強硬ニシテ未タ其ノ實現ヲ見ルニ至ラス、藥劑師間ニ於テハ通常議會ヲ控ヘ全國各所ニ於テ、医藥分業漸行ノ氣勢ヲ舉ゲ日本藥劑師會ヲ經テ實現ノ陳情ヲ為ス、趣ナリ。</p>	<p>岡山縣藥劑師會ニ於テモ日本藥劑師會ト連繫ヲ保テ本運動ナレハアリ。</p>	<p>該當事項ナシ</p>

岡山 徳島 福岡

發生年月日	解決年月日	事件	概要	事實	真相	警察、 措置及 刑罰檢舉
		商店法制定反対運動、件	岡山縣			
					商店法實施ニ関シテハ各商店ノ營業狀態ニ依リ各其ノ意見ヲ異ニシ到底一律ニ之ヲ實施スルコト能ハストシ商工關係者ニ於テハ實施延期或ハ特定ノ都市ニ之ヲ適用サレムコトヲ望セリ	
					一般商店ハ雇傭員ニ對シテハ非常ニ優遇サレルモ商店トシテハ顧客ニ不便ヲ与フルノミナラズ之カ爲メ不況ヲシテ一層收入ヲ減ジ益々不況ニ沈淪セシムルモノナリトシ商工會議所トモ連繫ヲ保テ實施延期或ハ特定ノ都市ニ之ヲ適用サルヤウ陳情セムト計劃セリ	該当事項ナレ

備考	事件影 響及一般 感想 世評等
	一般トシテハ藥價ノ低廉ニ便ナルガ如キモ其ノ手数繁雜ニシテ一利一害ナリト評シ居レリ

岡山 岡山 岡山

事件、影響及一般、感想、世評等	各小賣商人の本法案通過ニ反対シ居レルモ一般ニ未タ何等ノ世評ナシ
備考	(Blank)

米穀統制反対運動ノ件

岡山縣

発生年月日	(Blank)
解決年月日	(Blank)
事件	目下農林省ニ於テ審議中ノ米專賣、米價公定、米穀管理、三案ニ付是等制度ヲ実施サル、ニ於テハ國家財政ニ及ボス危険、米價公定ノ困難、自家消費量決定ノ困難、專賣ニ依ル配給経費増大ニ基ク米價ノ騰貴、批發廢止ニ依ル消費者生活上ノ重大ナル脅威其他、制度實施上ニ於ケル困難及弊害アリトシテ反対セルモ、
概要	前期三案ノ實質的効果、如何ヲ問ハズ穀物同業組合、白米商組合、米取引所関係者等百二十名本月十六日岡山市上石井米取引所ニ集合宣言決議ヲナシ来ル本月二十五日東京市ニ於テ開催サル、全國米穀商聯合大會ニ本縣ヨリ十五名出席大ニ反対ノ氣勢ヲ揚ゲルトセリ。
事實	(Blank)
真相	(Blank)

岡山 福山

警察措置 及 犯罪檢舉	該當事項ナシ
事件、影響 及 一般ノ感想 世評等	本三案ノ制度、実施ニ依リ米穀業者ノ不利ト一般需給者ニ及ホス 影響大ナリトシ當業者ノ及サレル外一般ニ対スル反響目下 ナシ
備考	

發生年月日	
解決年月日	
事件	<p>兎島商船學校廢止ニ関スル件 岡山縣</p>
概要	<p>近時文部省當局ニ於テ全國商船學校生徒募集人員半減若ハ廢止整理説アルノ風評ヲ聞知シタル兎島郡在兎島商船學校ニ在リテ又廢止ノ運命ニ至ルモ知ヒサルノ狀勢ニアリシヲ以テ味野所當局及校長等ハ本年八月上京縣出身代議士ヲ通シ在置運動ヲ試シ尚引續キ運動ヲ行ヒンアリ</p>
事實	<p>本校ハ元貴族院議員野崎武吉郎ノ寄附ニ依リ明治四十一年四月二十七日開校大正三年四月一日縣管ニ移管今日ニ及ブモ本縣唯一ノ特殊學校ニシテ卒業者又相等ノ成績ヲ擧ケ居レルヲ以テ存置、運動ヲナシツ、アリ</p>
真相	

山形 石川 湯山 岡山

警察ノ 措置又 犯置檢察	該當事項ナシ
事件ノ影 響及 一般ノ感 想世評 等	本縣唯一ノ特殊學校ナルノミナラス、現下國家ノ大島ヨリシテ將來海 負養成ノ運アリ又現今海運界ノ不況ノ為一部船賃ノ失業 セルアリトシテ既設教育機關ヲ廢止スルガ如キハ不當ナリトシ 本省並縣當局ニ對シ陳情又ハ請願ヲナシテ迄目的貫徹ニ 努ムルノ意嚮ヲ有シ居レリ
備考	(Blank)

發生年月日	勝倉鐵道敷設問題ノ件 岡山縣		
解決年月日	(Blank)		
事件ノ 概要	管下真庭郡勝山町ヨリ鳥取縣東伯郡ニ至ル所謂勝倉線 敷設促進運動		
事實 真相	多年地方民ハ本線ノ敷設ヲ要望シ來リシガ殊ニ本年二月頃ヨリ 促進運動熾烈ヲ加ヘ關係地真庭郡湯原村外四ヶ村代表者ハ 客年十二月上京鐵道當局ヘ陳情スル所アリ又本年二月一日期成同 盟會ヲ組織シ之レカ實現ヲ期シ引續キ運動ヲナシ居レルカ本線 ハ昭和六年度着工ノ予定ナリシカ昭和九年度ヨリ着工スルコトニ 繰延トナリタルヲ以テ今回匡救事業ノ意味ヲ含ミ即時 着工方ニ付鳥取縣ト連繫ヲ保テ縣出身代議士ヲ介シ促進 運動ヲナス趣		

徳島 福岡

山形 石川 山

警察、措置及 犯罪檢舉	事件、影響 及 一般、感想 世評等	備考
<p>該當事項ナシ</p> <p>本線ハ管下憶一、温泉地湯原料ヲ通過シ殊ニ陰陽ノ連絡上地方 概要、交通鐵路トシテ一般ニ即時着工ヲ希望セリ</p>		

發生年月日	解決年月日	事件、概要	事實	真相 警察措置 及 犯罪檢舉
<p>時局匡救土木事業費増額ノ件</p> <p>岡山縣</p> <p>時局匡救土木事業費増額要望</p> <p>農山漁林救済、時局匡救土木事業ヲ三ヶ年繼續事業トシテ施行 スルコト、ナリ居レル処ナルカ目下其ノ一部ヲ施行中ナルニ議會 終了後數ヶ月ヲ出スレテ已ニ政友會、如キハ之ヲ二ヶ年ニ変更セムト スルノ空氣アリ又今期予算編成ニ當リテ又、内務農林両省 関係、土木事業費ヲ削減セル等斯、如キ狀況ニテハ農山漁林ノ 救済ハ到底望マレサルヲ以テ全國町村長會ト相呼應シテ明ハ 年度ニ於テハ時局匡救土木事業費増額ヲ請願シ尚之等事業 ハ町村、實情ニ即スヘク施行方要望シ、アリ</p> <p>該當事項ナシ</p>				

徳島 福岡

徳島 福因

事件ノ 影響及 一般の 世評等	<p>匡救土木事業費ハ地方ノ要望ニ即セサルモノ多ク爲ニ今後施行ノ場合 ハ地方實情ヲ充分調査シ適當ナル費目ノ交附ヲ希望シ 居レリ。</p>
備考	

發生年月日 昭和六年四月一日	川島區裁判所事務取扱復活問題ニ關スル件 徳島縣
事件 概要	<p>管下麻植郡川島區裁判所ハ事務取扱停止以前ニ於テハ麻植阿波面郡ヲ管轄區域トシ民事刑事ノ事務ヲ取扱ハレ地方的利便多カリシ處昭和六年三月三十日司法省告示第八號ヲ以テ同年四月一日ヨリ事務取扱ヲ停止サルル處トナリ再未ハ徳島區裁判所ノ直轄ニ屬スルニ至リタル次第ナレカ之カ爲ニ麻植阿波面郡民ハ地理的關係ニ於テ不便不利多シカラサルモノアリトシ之カ事務取扱復活問題ヲ起シ屢々徳島地方裁判所長へ陳情スル處アリ更ニ本年一月司法大臣並貴衆兩院へ請願シ越ハテ本年六月麻植阿波面郡町村會ノ決議ニ依リ司法大臣ニ再請願スル等事務取扱復活方ヲ懇望シ目下引續キ運動中ニアル狀況ナリ</p>
事實 真相	前記ノ通

徳島 福因

警察措置 及犯罪検査	事件ノ影 響及一般 感想世評	備考
	<p>川島區裁判所事務取扱停止後ニ於テハ林植阿波西郡民ハ民事刑事事件ニ 對シ遠隔地ナル徳島區裁判所ヘ手續ヲ要スルコトナリ不便歟ナカラサ ルモノアリ、殊ニ所在地タル川島町ニ於テハ町ノ繁榮上ニ多大ナル影響 アルヲ以テ切ニ之カ復活ヲ要望シ居ル狀況ナリ</p>	

發生年月日	解決年月日	事件	概要
大正五年	未解決	銅山川分水問題ニ關スル件	<p>徳島縣 管下吉野川上流ニ位置スル愛媛縣銅山川ノ水量ヲ分水シ愛媛縣ニ於テ調 劑地ヲ設置シ灌漑、為第一次大正五年分水計画アリタルカ徳島縣民ヨリ ノ一大反對運動起リタル為事業進捗ヲ見ルニ至ラス其後大正九年ニ至リ 再ヒ第一次案ニ對スル後部ノ修正ヲ加ヘタル同川分水計画ノ議起リタル カ之亦第一次同様徳島縣民ノ舉ケテ反對スル處トナリ更ニ昭和六年内務 省土木局提示ニ係ル協定案ヲ基礎トシ解決セハトスル議起リタルモ管下 ニ於ケル反對情勢ハ緩和スルニ至ラス縣會議員三木熊二等主動者トナリ 廣ク同志ヲ糾合シテ銅山川分水反對期成同盟會ヲ組織シテ反對運動ヲ續 行シ屢々主務省ヘ反對陳情ヲ為シツ、アリ</p>

事實	前記ノ通
警察措置 及犯罪檢舉	
事件ノ影 響及一般 感想世評 等	銅山川分水實施せラルルニ於テハ管下吉野川沿岸地方住民ハ灌漑ハ勿論 飲料ニ至ル迄減水ヲ見ルニ至リ生活上脅威ヲ受クルノ結果ヲ招来スルニ 至ルモノトシ極力反對シ居ル狀況ナリ
備考	

發生年月日	昭和七年九月三日
解決年月日	
事件 概要	八幡市内ニ於ケル有力者(前縣議市議公吏政黨有力者等)二十数名カ本 年一月以降數十回ニ亘リ市内ノ料理屋貸席等ニ於テ連續的ニ賭博ヲ開張 シ居タル事ヲ探知シタル八幡警察署ニ於テ檢舉ミタルモノナリ
事實	所轄八幡警察署ニ本年七月二十四日 八幡市通所五丁目在住 安田生命及東京勸業火災保險會社代理店 村市 一郎 ヲ私文書偽造行使作欺並業務橫領被疑者トシテ取調中本人カ横領金ノ大 部分ヲ賭博ニ費消シ居ル事ヲ發覺シ取調ノ進ム伴 八幡市會議員(前縣議) 國同縣文部總務 今八幡文部長
真相	入江 八郎

紳士賭博事件

福岡縣

福岡

市會議員(民政) 小島勝太郎
 市會議員(民政) 木原七郎
 市吏員(政友) 木元善助

外地方有力者二十数名(政友同盟員及實業者等)ノ本年一月以降數十回ニ亘リ市内料理屋貸席等ニ於テ賭博ヲ開張シ居タル事實判明セラルヲ以テ所轄検事局ノ指揮ヲ仰キ九月三日之カ一齊檢舉ヲ行ヒ取調ト上送局レタルカ十月一日前記入江八郎外八名ハ常習賭博罪トシテ起訴セラレ平尾政治外九名ハ普通賭博罪トシテ略式命令ヲ以テ夫々罰金ヲ言渡サレ服罪シ他ハ不起訴處分ニ附セラレタルカ事件被疑者中ニハ前縣議一市議三前市議一市吏員一區長一信用組合理事一アリ其他モ殆ト市内ニ於ケル有志トシテ相當有力視セラレ居ル者ノミナリ

發覺及措置

本件ハ他ノ犯罪取調中發覺シタルモノニシテ所轄八幡署ニ於テハ事件ノ内容調査ノ上所轄小倉検事局ノ指揮ヲ受ケ非現行犯トシテ一齊ニ檢舉ヲ開始短時日ノ中ニ証拠ヲ固メタルモノナルカ重ナル被疑者ノ賭博産數

犯罪檢舉

市會議員 入江八郎 八回
 木原七郎 七回
 小島勝太郎 三回
 其他十六名 計七十一回
 ニ及ヘリ

事件ノ影響及一般感想世評等

本件被疑者ハ前掲ノ通り公職ニアル者政党有力者其他市内ニ於ケル相當有力者ノミニニシテ本件ヲ新聞紙ニ報導セラルルヤ一般市民ハ之等有力者ノ醜態ニ驚クト共ニ之カ徹底的檢舉ヲ希望シ尙從來警察當局カ一般有力者ニ對シテハ緩慢ノ態度ヲ以テ臨ムカ如ク諷解シ居タルニ本件檢舉ニ件ヲ警察カ徹底的搜查ニ努メタルハ地方肅正ノ為貢獻スル處ナリト一般ニ讚ヘツ、アリ 然シテ被疑者入江八郎ハ當時國民同盟福岡縣支部組織準備委員長トシテ國同結成ノ中心人物トシテ活躍中此ノ檢舉ニ遭遇セルヲ以テ國同一派ノ人物ハ國民同盟彈壓ノ手段トシテ此ノ舉ニ出テタルカ如ク曲解シ居ルモ前記ノ通檢舉ノ動機カ他ノ犯罪中發覺シ而シテ検事局ノ指揮ニ基キテ為セルノミナラス被疑者ハ國民同盟員ノミナラス政民各

備考	<p>派ノ人物混合ニ居リテ政策的ニ檢舉セルモノニ非ル事實明ナルヲ以テ表 面的攻撃ニ出テサルモ今尚内心不満ヲ有セルモノ、如シ</p>
	ナシ

縣會議員毆打事件	福岡縣
發生年月日	昭和七年十月十五日
解決年月日	昭和七年十一月十四日
事件	<p>國民同盟福岡縣門司市部長(縣議員議)林田市太夫カ十月十五日午前十 一時二十分頃門司市樓閣前丁目日本銀行横街路ヲ通行中民政黨員ナリ ト自称スル 原籍 愛媛縣温泉郡垣生村大字東垣生番地不詳 住所 門司市白木崎八丁目 西村勘三方 掃行商人 山、内 節吉 當三十五年</p>
概要	<p>ハ突如林田ノ後方ヨリ所持ノ天祥棒ヲ以テ企人ノ後頭部外敷ケ所ヲ毆打 シ疾病休業ニ週間治療日數三週間ヲ要スル傷害ヲ與ヘタルナリ</p>
事實	<p>本件加害者ハ民政黨員ナリト自称シ豫テ民政黨若槻總裁ヲ崇拜シ居リ本 党行ニ及ヒタル動機カ林田ハ従来民政黨員ニシテ全党ノ支持ニ依リ縣議 市議ニ當選シ居リ乍ラ最近國同派抬頭ナルヤ民政黨ノ恩義ヲ忘レ國同ニ 奪リ加之ニ十月九日門司市ニ於ケル國同ノ演說會ニ出演シ既成政黨ノ惡 口雜言ヲ爲シタルハ不都合ナリト憤慨ノ余リ加害シタルト自供シタルヲ</p>

山形 石川 福山 徳島 福岡

真相

以テ本名カ前科ニ犯ラ有シ最近門司市ニ来リタルモノニシテ林田ニ対シ
特別ノ怨恨關係ナキコト及被害者林田ノ自宅附近ニ於テ柿ノ行商ヲ為シ
居タル真等ヨリ考察シ政虎ノ偏見ヨリ民政虎員ノ使喚ニ困ルモノニ非ス
ヤト恩料シ所轄門司警察署ニ於テハ檢事高ノ指揮ヲ仰キ極力其ノ真相ヲ
内復シタルモ他ニ敷唆ノ事ナク全ク山之内個人カ自己ノ偏見ヨリ本行
為ニ及ヒタルモノナリ

警察措置
及
犯罪檢舉

嫌疑者山之内市吉ハ犯行後直ニ自首シ出テタルヲ以テ所轄門司署ニ於テ
八直ニ取調ヘタル處前記ノ如キ事案判明シタルヲ以テ今月十九日傷害罪
トシテ一件記録ト共ニ身柄送局シタルニ小倉裁判所ニ於テ傷害罪トシテ
十一月十四日懲役一年ノ判決言渡シアリタリ

事件ノ影
響及一般
感想世評
等

本件發生當時ハ恰モ國民同盟ノ地方遊説時ニシテ全党本縣支部及市支
部結成ヲ終ヘタル直後ノコトトテ國同一派ニ在リテハ異常ノ衝動ニ打タ
レ全ク民政虎幹部ノ使喚ニ依ルモノナリト断定シ一般市民ニ於テモ豫而
民政虎ハ虎員ノ國同参加防止ノ為直接手段ニ訴ヘテモ自派擁護ヲ為スト
ノ流言蜚語頻々タル折柄トテ本件ノ成行ヲ注視シ居タルカ所轄警察署ニ
於テ嚴重搜查ノ結果前記ノ通犯人山之内ノ單犯犯罪ナルコト判明シ犯人
ハ懲役ニ處セラレタル為一般市民ニハ警察當局ニ對シテハ別段非難ノ声ナ
キモ國民同盟側ニ於テハ民政虎ノ使喚ニヨルモノトシテ全党員ニ對シ及
威ヲ有シ居レリ

警察措置
及
犯罪檢舉

本告發事件ニ関シ十月七日檢事局ヨリ告發動機等調査方ノ指揮ニ接シタ
ル所轄八幡警察署ニ於テハ之カ調査ノ結果本件ハ國民同盟福岡縣支部幹
事長ハ元政及會所係ハ幡市會議員大塚與三郎カ田尻生五ト犬猿ノ間柄
ナル關係上大塚カ其ノ私怨ヲ晴ラスハク三浦愛ニテ使喚シ此ノ舉ニ出テ
シメタルモノニ非ルヤノ疑ヒアリタルモノ三浦ト大塚ノ間柄ハ表面何等ノ
連繫ヲ認ムルモノナク要スルニ内山カ本件ハ干藏新太郎トノ軋轢ノ解決
ニ件三浦ノ手ヲ煩ハス為提供シタル材料ヲ三浦カ豫テ田尻ニ對スル稟報
晴ラシノ好組ニ使用シタルモノト認メラルヲ以テ其ノ旨檢事局ニ報告
セルカ事件ハ當初ヨリ檢事局直接ノ手ヲ以テ為サレ警察トシテハ檢事ノ
指揮ニ依リ家宅搜查ノ援助及告發動機ノ内查ヲ為シタルノミナリ

事件ノ影
響及一般
感想世評
等

本件被告發人田尻生五ハ本年二月衆議院議員選舉ニ當選(政友會)前迄
製鐵所勞務部長トシテ令名ヲ馳セ居タル關係上製鐵所當局ニ於テハ異常
ノ緊張味ヲ以テ本件ノ推移ニ注目シ居リ一般市民ニ於テモ一特新聞紙ニ
誇大的ニ發表セラレタル為多大ノ興味ヲ以テ事件ノ成行ヲ注目シ居レリ
一面政友會側ニ於テモ事件ノ發生ニ警惕セルモ其ノ後内查ノ結果犯罪ト
リトセラルル内容極メテ輕微ナル為最近犯罪トナラサルモノトシテ安堵
シ居レリ

備考

ナレ

石川 富山 徳島 福岡

政友會所屬代議士告發問題

福岡縣

發生年月日

昭和七年九月廿八日

解決年月日

事件

元八幡製鐵所勞務部長政友會所屬代議士田尻生五（本縣第二區選出）ハ製鐵所在職中共濟組合販賣品タル石炭穀納入商人八幡市通所一丁目内山良平外一名ノ共同營業者ヨリ大正十三年十二月以降昭和四年十二月ニ至ル間ニ全参百貳円参拾八錢相當ノ物品（香典金参拾圓銭別金七拾圓其他醬油一樽川魚等）ヲ十回ニ亘リ收賄シタリトシ

元製鐵所副参事現全購買部主任 中 武

ハ全製鐵所在職中前記内山良平外一名ヨリ大正十四年五月三十日以降昭和四年八月ニ至ル間全百大拾八圓五拾五錢相當ノ物品（醬油一斗及物一及等）ヲ七回ニ亘リ收賄シタリトシ

現製鐵所購買部 書記 小 柳 榮 作

ハ大正十三年十二月以降昭和四年十二月ニ至ル間前記内山良平外一名ヨリ金六拾四圓参拾錢相當ノ物品（醬油一斗ブドウ酒等）ヲ七回ニ亘リ收賄シタリトシ旧勞大愛縣聯八幡支部長三浦愛ニハ右三名ヲ刑法第一九七條ニ依リ瀆職罪トシテ小倉區裁判所檢察局ニ告發シタリ

概要

八幡市通所一丁目

内山良平

八幡市通町一丁目 千歳新太郎

事 實
 兩名ハ大正十三年十二月當時八幡製鐵所勞務部長タリシ田尻生五ノ幹施
 ニ依リ製鐵所御用商人トシテ合所共濟組合購買會ニ石炭穀納入ノ認可ヲ
 受テタルモノナリ 然ルニ右兩名ハ共同營業ヲナシ居タルニ偶事業上ノ
 事ヨリ相及目シ内山ハ遂ニ本年六月以降製鐵所トノ關係ヲ斷タルニ至
 リ生活ニ窮スル處ヨリ三浦愛ニ事實ヲ訴ヘ千歳トノ交渉ヲ依頼シタ
 ル處ニ浦本問題カ田尻ノ勞務部長時代ニ關連シ當時ノ金銭出納ノ狀況
 ヲ調査シタルニ前掲ノ如キ告發資料ヲ発見シタルニ依リ豫テ田尻カ在職
 中無産家ノ進出ヲ抑圧シ居タル事ヲ憤慨シ居タル際トテ田尻ニ對シ報復
 ノ好機至レルトナシ内山ヨリ証據トナルハキ書類一切ヲ受取り之ヲ基本
 トシテ製鐵所購買會ニ不正事件アリトナシ田尻及代議士外ニ名ヲ告發シタ
 ルモノナルカ本件受理小倉區裁判所檢事向ニ於テハ之カ取調ニ着手シ岡
 檢事日野豫審判事ハ本年十月七日贈賄者タル千歳新太郎ノ家宅ニ臨ミ千
 藏ノ承諾ヲ得テ搜索ヲ為シ証據物件トシテ金銭出納簿外通信書類數通ヲ
 領置ノ上引揚ケタルカ其ノ大部分ハ既ニ時教ニ係リ然ラサルモノト雖モ
 社文ノ範圍ニ属スルモノト解セラルル程度ノ極メテ輕微ノ犯罪タルノミ
 ナラス告發ノ動機ニ不能ノ矣アルモノト思惟セラルル、点アルヲ以テ檢事
 向ニ於テハ單ニ事實ノ真相ヲ明ニスル爲ナリトテ告發者三浦愛ニ及ヒ贈
 賄者千歳新太郎、兩名ヲ召喚取調ハツ爲シタル儘其ノ後捜査ヲ中止シ居
 レリ

海軍療養所設置問題ノ件

佐賀縣

發生年月日	昭和六年以來
解決年月日	
事件	藤津郡嬉野町、温泉ニ佐世保海軍病院ノ療養所ヲ設置スヘク運動シ佐世保市佐保代議士及本縣田口代議士等、紹介ニ依リ昨年度通常議會ニ建議案ヲ提出シタルユトアリシカ本年九月川島海軍參與官カ佐世保出張ノ途次視察セシ以來其ノ可能性ヲ信シテ期成同盟會ヲ創立シ運動シツツアリ或ハ今期議會ニ田口代議士其ノ他本縣選出ノ政友會代議士ヨリ建議又ハ陳情ナルヤモ計ラレス
概要	
事實真相	事件ノ概要ニ同シ
警察措置及犯罪檢舉	十三

備考	事件ノ影響及一般ノ感想世評等
ナシ	土地的發展ノ為地方民ハ躍起トナリ政黨政派ヲ超越シ各種ノ團體ヲ網羅シテ期成同盟會ヲ組織シテ運動シツヽアリ

佐
久

石
川

石
川

石
川

石
川

徳
島

備
前

